



SABO

多治見砂防国道事務所 2020年度 事業概要



ROAD

瑞浪恵那道路

JR中央本線



国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所

主な業務

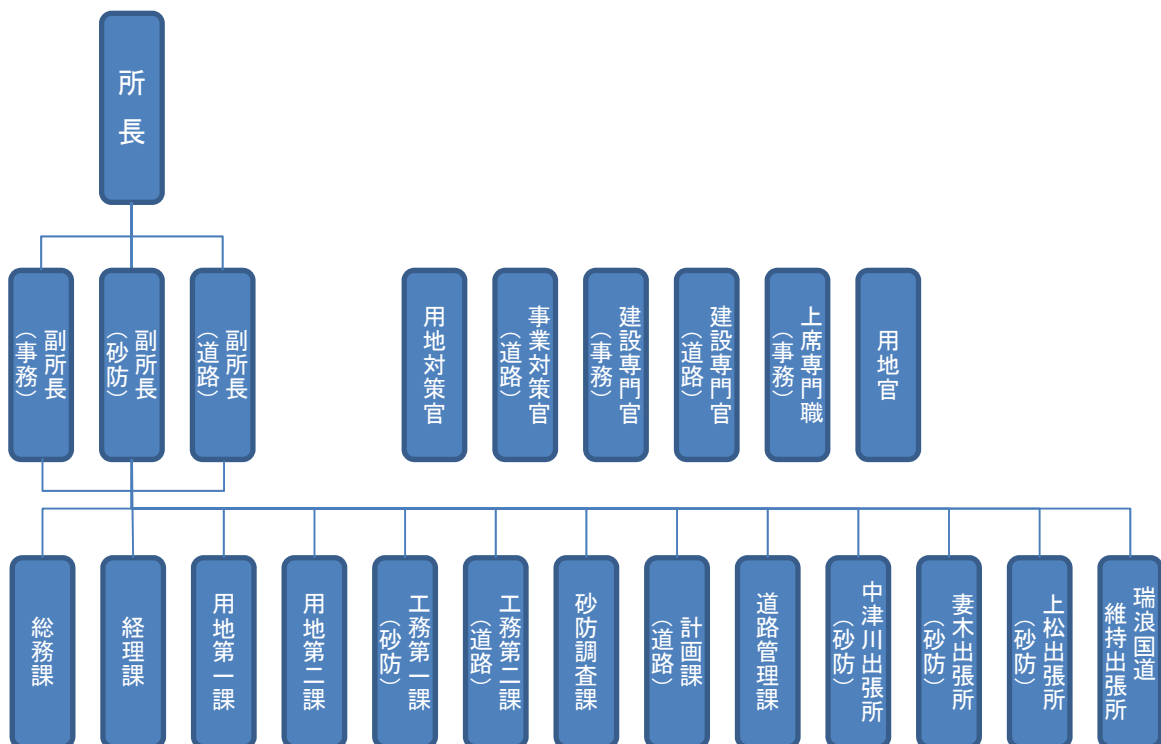
砂防事業

- ◆ 木曾川水系及び庄内川水系の砂防工事
- ◆ 木曾川水系及び庄内川水系の砂防調査

道路事業

- ◆ 19号及び21号の改築工事
- ◆ 19号及び21号の維持・修繕、交通安全、危険箇所の防災対策、道路情報提供、道路に係る許認可事務及び道路利用適正化のための指導取締等
- ◆ 管内地域の道路計画調査

多治見砂防国道事務所 組織図





湍川第1砂防堰堤



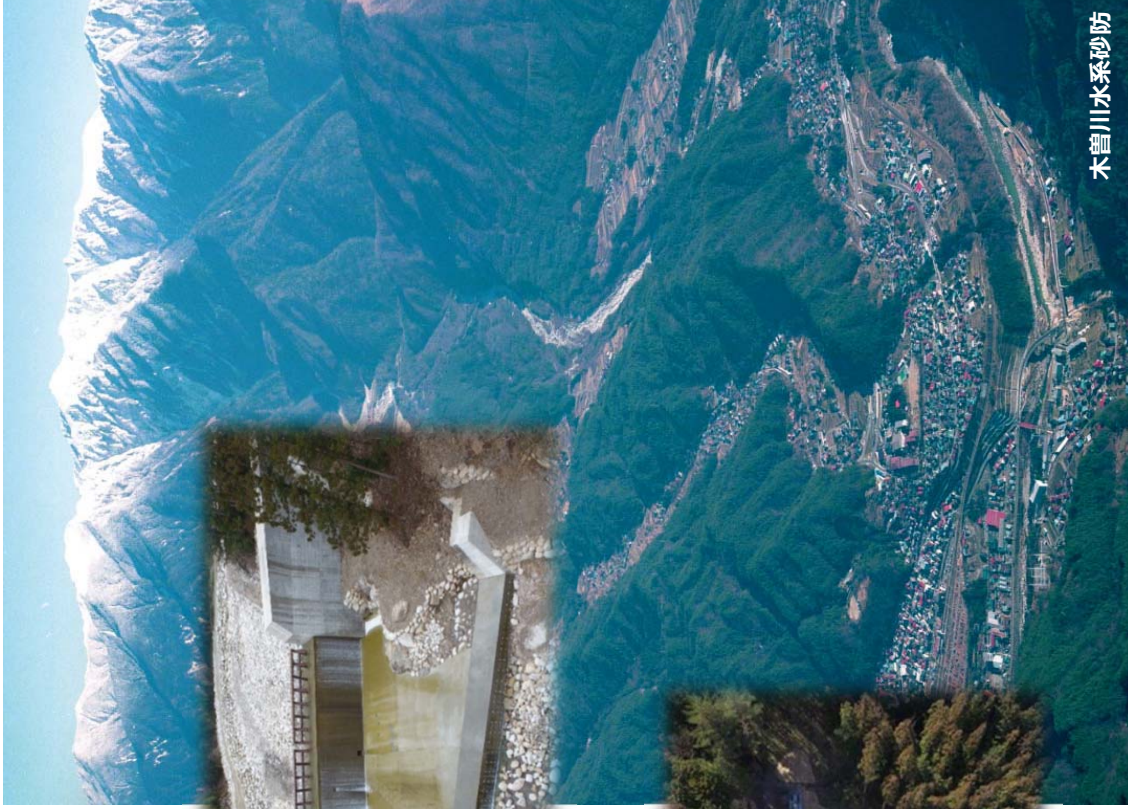
中津川第2砂防堰堤



四ツ目川遊砂工



榎洞砂防堰堤



木曾川水系砂防

砂防事業の概要

TAJIMI SABO

多治見砂防国道事務所における砂防事業の概要

- ・多治見砂防国道事務所では、木曾川上流域の7支川等の流域面積538.0km²及び庄内川（土岐川）の7支川等の流域面積149.7km²に係る直轄砂防事業と御嶽山火山噴火に係る減災対応を実施しています。
- ・主な実施区域は、岐阜県の3市（多治見市・土岐市・中津川市）、長野県の2町1村（木曾郡上松町・南木曽町・大桑村）となります。

【木曾川砂防】

- ・木曾川上流域は、林地の荒廃が著しく、南木曽災害などの土砂災害の再度災害防止を目的に昭和53年より直轄事業化されています。
- ・中津川流域も同様に林地の荒廃が著しく、四ツ目災害などの土砂災害の再度災害防止を目的に昭和12年より直轄事業化されています。
- ・砂防堰堤、溪流保全工などのハード対策と併せてCCTVカメラや光ケーブルなどのソフト対策を実施し再度災害防止により地域の安全・安心を図ります。

3



田垣砂防堰堤
(大桑村)



滑川床固め工（北股沢）
(上松町)



大沢川砂防堰堤（多治見市）



【庄内川砂防】

- ・事業区域は、都市化が進み、名古屋圏のベッドタウンとしても開発が進められています。
- ・庄内川（土岐川）流域は、新材の乱伐等により林地の荒廃が著しく、土砂災害の再度防止、また市街地形成による生活圏の安全性向上を目的に昭和12年より直轄事業化されています。
- ・砂防堰堤、溪流保全工などのハード対策と併せてCCTVカメラや光ケーブルなどのソフト対策を実施し再度災害防止により地域の安全・安心を図ります。



下阿庄砂防堰堤
(土岐市)

木曾川水系の概要

流域の概要

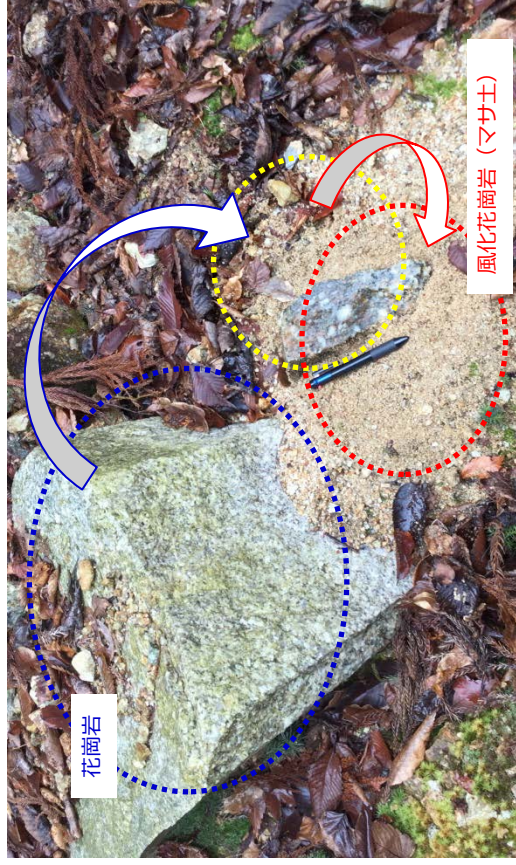
木曾川は、その源を長野県木曾郡木祖村鉢盛（はちもり）山（標高2,446m）に発し、古来から木材（ヒノキなど木曾五木）の産地として名高い木曾谷を南西に流下し、岐阜県中津川市に入り、落合川・中津川・阿木川・飛騨川等の諸川を合わせ、愛知県犬山市で濃尾平野に出て南西に流下します。その後、長良川と並流して伊勢湾に注ぐ、流域面積5,275km²、幹川流路延長229kmの一級河川です。

木曾川直轄砂防区域は、長野県の木曾谷から岐阜県中津川市に至る木曾川の左岸側に位置し、南北42km、東西10km超となる流域面積約538km²となります。

もちい地質と急な斜面

東部の駒ヶ岳・空木（うつぎ）岳・摺古木（すりこぎ）山から東南端の恵那山に連なる標高1,500～3,000m級の木曾山脈（中央アルプス）に囲まれた、急峻な壮年期の大起伏山地となる山岳地帯です。また、地形が急峻であることに加え、地質的には山岳部の中央が新期花崗岩（領家変成岩）及び石英斑岩から成り、風化が著しく、複数の断層が発達・並走し、崩壊土砂の生産が活発な地域となっています。

■ 風化等による花崗岩の変化の様子

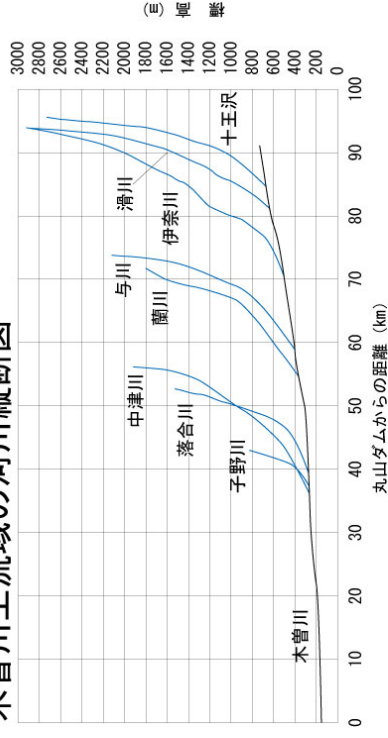


木曾川や滑川の河原では、白くて大きな岩をたくさん見ることが出来ます。花崗岩と呼ばれる岩です。花崗岩はとても硬い岩石ですが、水などの作用で風化しやすくなる性質を持っています。

急流河川と河岸段丘が連続してつながる地形

上流部は河岸段丘が連続してつながる地形で、段丘面に人口や資産が集まっています。3,000m級の山々が連なる中央アルプスから流れこむ支川は、木曾川本川よりもさらに急勾配となっているところが多いです。

木曾川上流域の河川縦断面図



庄内川水系の概要

流域の概要

庄内川（土岐川）は、その源を岐阜県恵那市山岡町の夕立山（標高727m）に発し、幾多の溪流を合わせて流下し愛知県に入り、名古屋市の北西部を貫流し伊勢湾に流入する流路延長96km、流域面積1,010km²の一級河川です。なお、庄内川は、岐阜県内では土岐川と呼ばれています。

庄内川（土岐川）直轄砂防流域は、肥田川、妻木川、生田川、笠原川、市之倉川、高田川、大原川の各支川が流れ込む土岐川下流部の2市（多治見市・土岐市）にわたる流域面積149.7km²の流域です。

都市化による危険性の増大

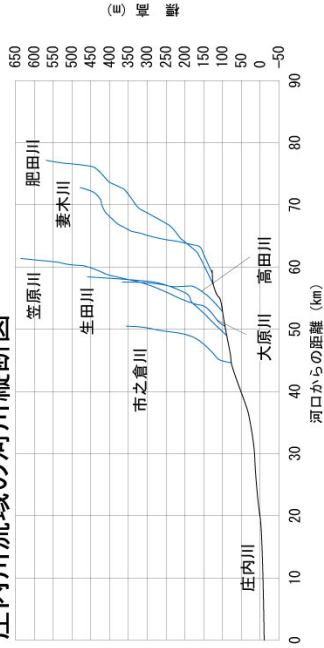
人口増加が著しくなった高度成長期からは、山裾近くまで宅地開発による都市化が進み、土砂災害の危険性がより高まっています。

窯業の発展に伴う山の荒廃

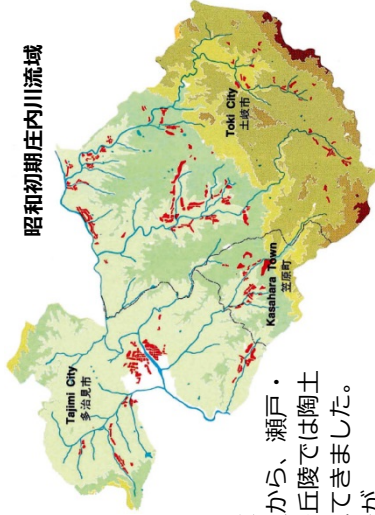
流域には、陶磁器生産に適する瀬戸層群が堆積しており、尾張藩の奨励もあって、江戸時代中頃から、瀬戸・多治見地方は焼き物が盛んとなりました。周辺の丘陵では陶土の採掘や薪を得るための山林伐採が盛んに行われてきました。

このため、大雨が降れば、荒れた丘陵から土砂が流れ出して庄内川支川等の河床を上昇させ、氾濫が繰り返して発生しました。

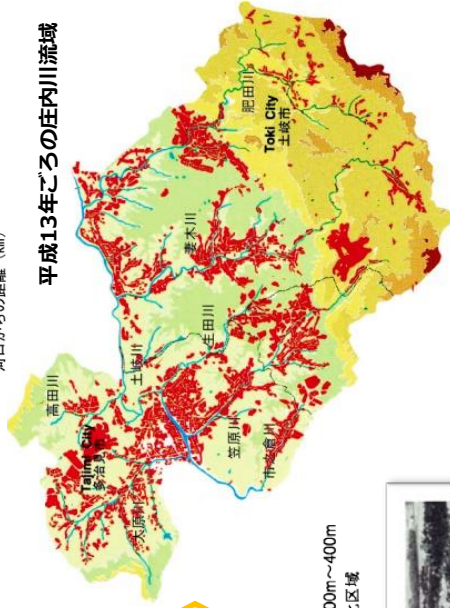
庄内川流域の河川縦断面図



昭和初期庄内川流域



平成13年ごろの庄内川流域



標高0m～100m
 標高100m～200m
 標高200m～300m
 標高300m～400m
 標高500m～600m
 標高600m以上
 市街化区域

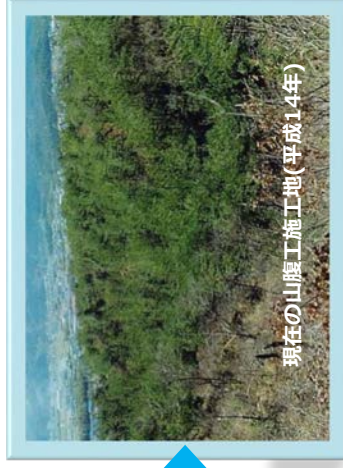
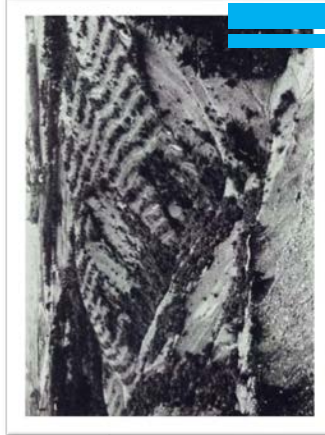
昭和20年代の
多治見市長瀬町(多治見IC北)



昭和10年代の
土岐郡笠原町(平園川上流)



昭和20年代後半
山腹工程施工(昭和27～28年)



現在の山腹工施工地(平成14年)

過去の荒廃状況

庄内川流域は未固結の粘土層や風化しやすい花崗岩が分布していることに加え、複数の断層が存在し、土石流や崩壊が発生しやすい地形地質構造となっています。

このため、地震や降雨により崩壊が生じ、庄内川本川まで多量の土砂が流出する可能性が高い状況にあります。

直轄事業化までの経緯

【木曾川砂防】

◆木曾川下流域（中津川市）

【昭和7年】

四ツ目川災害により中津川市街に壊滅的な被害



四ツ目川災害(中津川駅構内)



【昭和12年】

直轄砂防事業を開始
中津川、子野川、
落合川

◆木曾川上流域（南木曾町～上松町）

【昭和41年】

南木曾町三留野他で土石流による甚大な被害



南木曾災害(南木曾町内)

【昭和50年】

七夕災害など土砂災害が頻発



【昭和53年】

直轄砂防事業を開始
滑川、伊奈川、与川、蘭川

【平成元年】

直轄砂防事業を拡大 残流域

【庄内川砂防】

・庄内川流域では、薪業や生活燃料としての薪材の乱伐等により林地が荒廃していました。
・山地から流出した土砂による河床上昇によって、氾濫が誘発されやすい状況にありました。

【江戸時代】

「石砂留普請（いしすなごめふしん）」と呼ばれる川普請（治山・治水工事）を実施

【明治12年】

ヨハネス・デレーケが、「庄内川山丘土砂流送の件」を内務省に提出

【大正6年】

愛知県と岐阜県が費用分担し庄内川上流（岐阜県）の砂防工事を実施

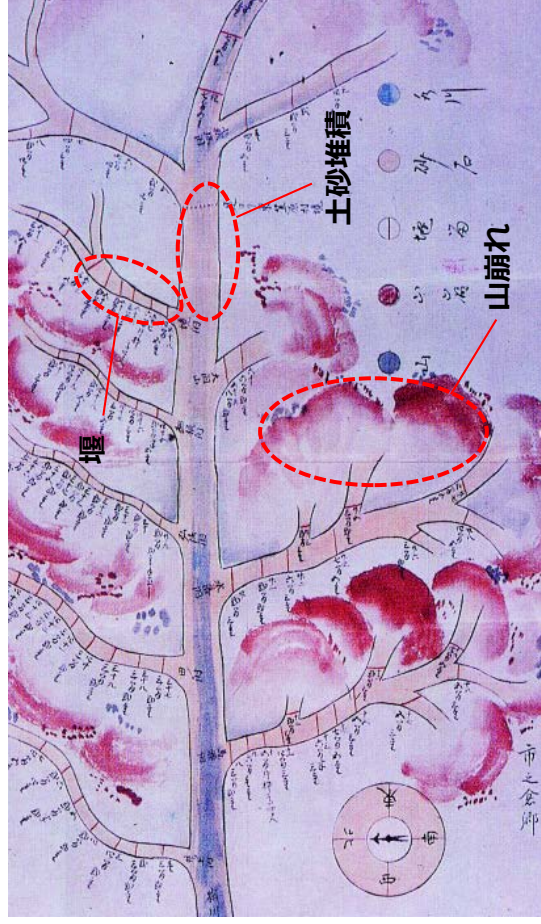


【昭和12年～16年】

直轄砂防事業を開始（妻木川・笠原川）
（市之倉川は昭和14年、土岐川本川残流域はS16年）

【昭和25年～32年】

直轄砂防事業を順次拡大（肥田川S25年・生田川S26年・大原川S27年・高田川S32年）



市之倉川とそれに流れ込む支流における普請箇所を示す

「市之倉郷石砂留普請図」（多治見市図書館郷土資料室提供に一部加筆）

過去の主な災害（木曾川水系）

＜＜木曾川水系＞＞

明治37年7月 【蘭川水害】による災害（南木曾町）

1904（明治37）年7月9日から11日にかけて豪雨のため
蘭川流域の各所で土石流が発生
死者52名
負傷者17名
流出家屋57戸



蘭川地区 新付川・旧道

昭和7年8月 【四ツ目川災害】集中豪雨による災害（中津川市）

集中豪雨により四ツ目川が氾濫
中津川市内
死者2名、負傷者24名
流出家屋63戸、全半壊住宅245戸、
土石流入家屋212戸
橋の流失18ヶ所、道路決壊18km



中津川市内の被災状況



中津川市内の被災状況

昭和41年6月 【南木曾災害】豪雨による災害（南木曾町）

豪雨により南木曾町を中心に各所で土石流が発生
三留野地区をはじめとして
家屋流出・全壊38戸
半壊111戸
橋梁の流出等



土石流に破壊された家屋



南木曾橋の主桁にせまる濁流
〈出典：「中部の水害」〉

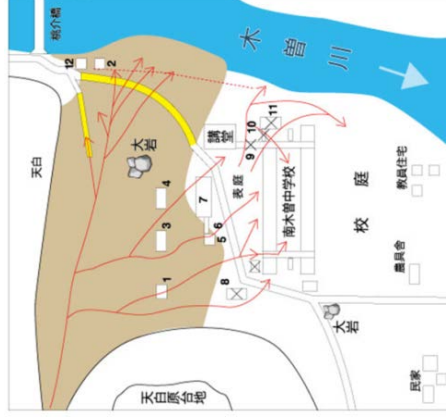
大正12年7月 【蛇抜け】集中豪雨による災害（大桑村）

梅雨末期の集中豪雨が1週間程度続き7月18日に蛇抜けが発生
死者26名
負傷者34名
流出家屋31戸

昭和28年7月 【伊勢小屋蛇抜け】土石流による災害（南木曾町）

豪雨による災害。道路交通の途絶、
国鉄中央本線の不通により落合村は孤立
犠牲者3名、流失家屋5戸

○「じゃぬけ 伊勢小屋沢その後の45年」を加筆



○碑文解説

白い雨が降るとぬける
しびきであたり一面が白っぽくなり境界が悪
くなる状況になると「蛇抜け」が発生する。
尾根の先端、谷の出口、お雪の前には家を
建てる。この災害は「谷の出口」で起こって
いる。
雨に風が加わると危ない
風によって木の根がゆるみ、流木の発生が
促進されることがある。

出典「蛇ぬけの碑」の敬園川（平成22年度（社）砂防協会 基幹総会並びに研究発表会「長野大会」）を加筆



【蛇ぬけの碑】

1953年（昭和28年）7月20日に発生
した「蛇ぬけ（土石流）」の犠牲者3名
の慰霊と悲惨な災害を2度と起こさない
ことを願い、7周年にあたる1960年
（昭和35年）に建設されました。

長雨後 谷の水が急に止まったら ぬける
学校へ行く途中、伊勢小屋沢土橋付近の
水量は、少ないように思った。
蛇ぬけの水は黒い 蛇ぬけの前はぎざな鼻
い匂いがする
水の色はぐらぐら黒く、ドロのような臭いが鼻をつ
いて、なんとも言い表せない恐ろしさを感じた。

過去の主な災害（庄内川水系）

「庄内川水系」

昭和32年8月 豪雨による災害（多治見市・土岐市）

豪雨により多治見市・土岐市で多数の山腹・溪岸崩壊が発生

浸水被害も甚大であった

多治見市：床上・床下浸水5,158戸

全壊・半壊家屋住家52戸

土岐市：床上・床下浸水4,456戸

全壊・半壊住家69戸

平成元年9月 台風22号による災害（多治見市・土岐市）

台風22号により多治見市・土岐市で多くの浸水や土砂災害が発生

多治見市で床上・床下浸水33戸、土岐市で床上・床下浸水459戸

全半壊5戸、崩壊により死者1名



土砂流出により埋まった家屋



通行止めになった県道

平成11年6月 梅雨前線による災害

（多治見市・土岐市）



崩壊した斜面
（土岐市西山）



肥田川支溪流から流出した土砂と流木



土岐市内の浸水状況

平成23年9月 台風15号による災害（多治見市・土岐市）

台風15号により多治見市・

土岐市で多くの浸水や土砂

災害が発生

床上浸水228戸

床下浸水195戸

死者2名 行方不明1名



道路を塞ぐ土石流(多治見市)



多治見市平和町



土岐市内の浸水状況

近年の災害（梨子沢土石流）

平成26年7月9日 長野県南木曾町で発生した土石流災害

平成26年7月9日に、長野県木曾郡南木曾町を流れる梨子沢において大規模な土石流が発生し、死者1名・軽傷3名、住宅全壊10棟・一部損壊3棟などの甚大な被害が生じました。また、JR中央本線では橋梁が流出し、国道19号には大量の土砂が流出するなど、交通機関にも大きな影響を与えました。



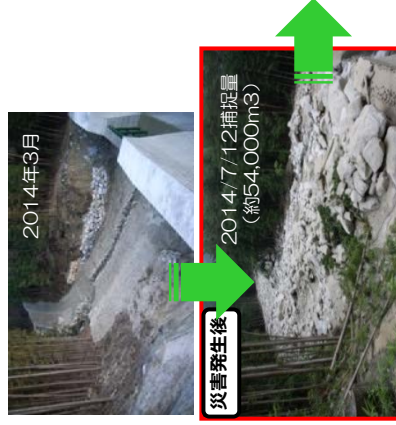
写真撮影方向

災害復旧状況

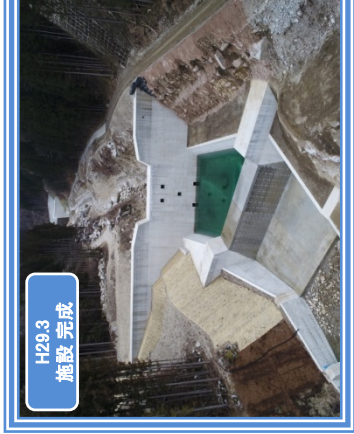
- 黄色い矢印: 既設施設
- 赤い矢印: 新設施設



< 梨子沢第2砂防堰堤 >



< 梨子沢第3砂防堰堤 >



< 梨子沢第4砂防堰堤 >



近年の災害（御嶽山噴火災害）

平成26年9月27日 御嶽山で発生した火山噴火災害

平成26年9月27日に、岐阜県と長野県をまたぐ御嶽山において火山噴火災害が発生しました。

災害発生直後より、土砂災害防止法に基づき緊急調査を噴火直後に着手し、二次災害防止等の対策として監視カメラ、ワイヤーセンサー、ブロック積み砂防堰堤等の設置をしました。



噴火直後の上空からの様子



ブロック積み砂防堰堤設置の状況



監視カメラ設置状況



ワイヤーセンサー設置の状況



降灰の洪水等による影響範囲のシミュレーション結果



シミュレーションの実施状況



緊急調査の実施
(降灰状況調査の状況)

砂防堰堤のはたらき

透過型 砂防堰堤が土石流をとらえるはたらき



① 川（溪流）ではいつも、水と一緒に土砂も流れています。



② 透過型砂防堰堤を設けた場合でも、普段は、水と土砂は同じように下流に流れていきます。



③ 大雨が降り土石流が発生したとき、大きな岩、流木などを含む土砂は、堰堤に引っかかり止まります。



④ 堰堤にたまった岩、土砂や流木は、次の土石流に備えて取り除きます。

不透過型 砂防堰堤が土石流をとらえるはたらき



① 川（溪流）ではいつも、水と一緒に土砂も流れています。



② 不透過型砂防堰堤を設けると、堰堤の上流側に土砂が少しくつたまっています。

土砂をためる量を確保するため、取り除くこともあります。



③ 大雨が降り土石流が発生したとき、堰堤は大きな岩や流木などを含む土砂をため、下流への被害を防ぎます。



④ 堰堤にたまった岩、土砂や流木は、次の土石流に備えて取り除きます。

土砂災害の監視体制の整備

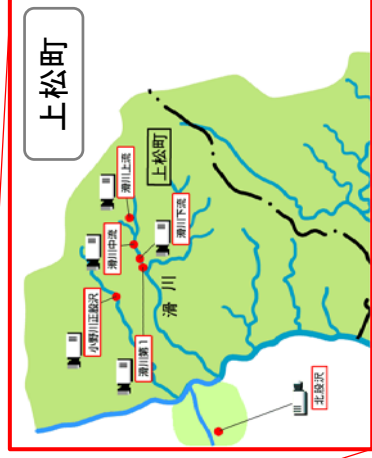
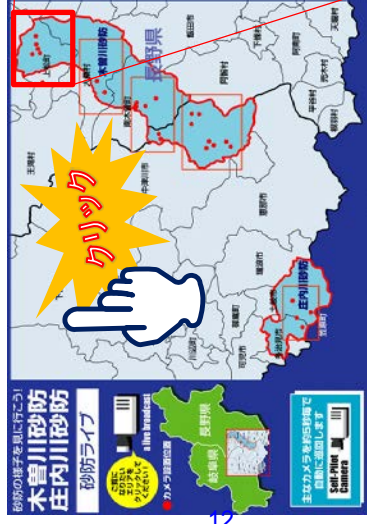
CCTVカメラによる映像の配信

多治見砂防国道事務所ホームページ

洪水時等における土砂の流出状況把握や砂防堰堤等の施設状況把握などのため、監視カメラの映像を事務所ホームページで配信しています。

http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/desk/sabou_live.html

砂防堰堤監視設備配置図



■ CCTVカメラにより捉えられた映像

長野県南木曾町梨子沢で発生した土石流の状況(現地設置カメラ映像(当時))



御嶽山の噴火状況(現地設置カメラ映像)



事務所ホームページ

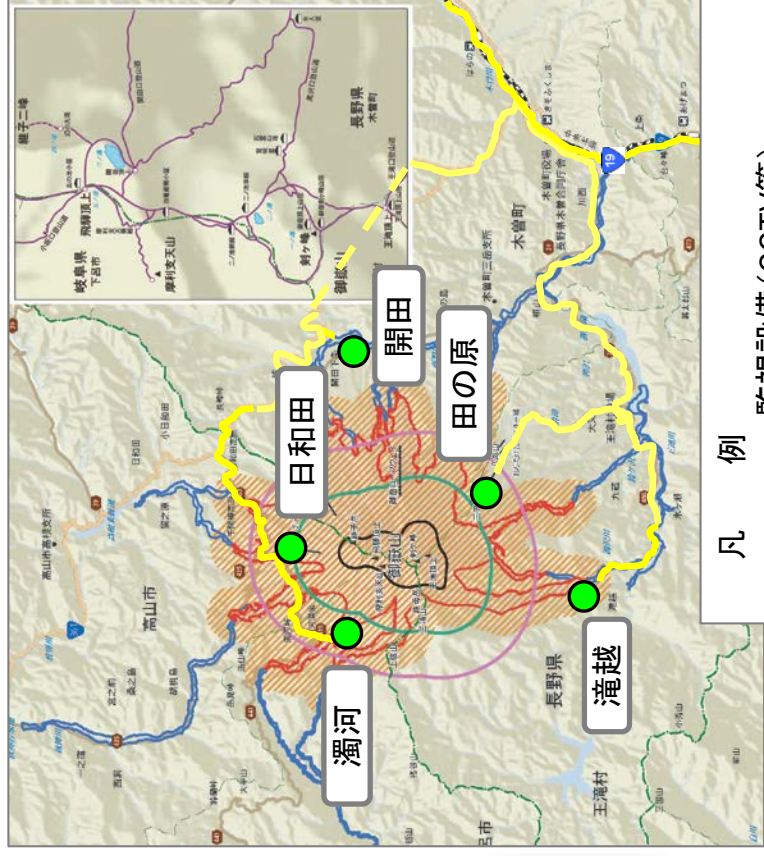


梨子沢土石流映像



御嶽山噴火映像

御嶽山火山監視設備配置図



凡例

- : 監視設備(CCTV等)
 - : 光ケーブル(既設)
- (他事務所等光ケーブル含む)

減災対策の取組（1）

自治体・県と連携した合同防災訓練の実施

大規模土砂災害発生時の関係機関の連携強化を目的とした合同防災訓練を、平成18年度より管内の6市町村（中津川市、南木曾町、大桑村、多治見市、土岐市、上松町）にて順次実施しています。

令和元年度 南木曾町大規模土砂災害合同防災訓練を実施

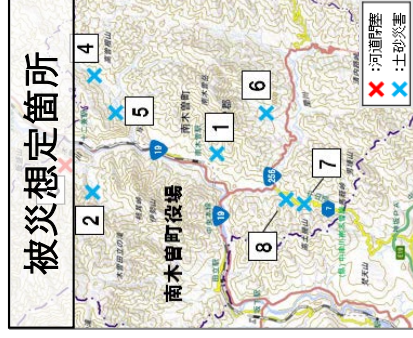
災害発生時における関係機関との連携強化を目的に大規模土砂災害合同防災訓練を令和2年1月27日に実施した。

■ 訓練概要

今年度は南木曾町で各参加機関の発災時対応および連携内容の確認を目的に学習（質疑応答）型訓練を実施した。

■ 訓練想定災害

梅雨前線に伴う豪雨による大規模土砂災害（河道閉塞、土石流）



御嶽山における減災対策

H26.9の御嶽山火山噴火時の対応を踏まえ関係行政機関との連携をさらに緊密にするために既存計画を見直した『御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画』改定（案）した

第10回 御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討会の実施

【改定のポイント】

- 緊急ハード・ソフト対策の具体的な実施内容を記載
- 実効性向上に向け訓練、防災教育、広報活動などの取り組みを記載
- 関係機関と相互連携のもと各種対策を実施していく旨記載
- 緊急ハード・ソフト対策の実効性を高めるための取り組みを「緊急減災対策カルテ」として策定



■ 南木曾町大規模土砂災害合同防災訓練の様子
(長野県：旧田立小学校体育館)

■ 御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画
令和2年2月 改訂

■ 御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討会

減災対策の取組 (2)

御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画 [1/2]

1. 御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画

御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画は、御嶽山の噴火に伴って起きる**土砂移動(土砂災害)**による被害をできる限り軽減(減災)することを目的として、平成23年7月に策定運用してきたが、平成26年7月の噴火後に実施した緊急減災対策を踏まえて抽出・整理してきたが、計画の実効性向上に向けた取り組みの記載など、砂防計画全体を見直し策定した。

2. 対象とする土砂移動現象

緊急ハード対策で対象とする現象は、**降灰後の土石流、融雪型火山泥流**とする

降灰後の土石流

火山灰等が堆積した斜面への降雨で発生する現象。少量の降雨でも起こり、噴火終了後も数年間、継続して発生することがある。



雲仙普賢岳1991年噴火後に発生した土石流 (撮影：国土交通省)

- 想定噴火：水蒸気噴火 (10万mDRE)
- 降雨：2年超過確率規模(緊急ハード) 100年超過確率規模(緊急ソフト)
- 対策対象：降灰堆積厚が5cm以上となる土石流危険渓流のうち、保全対象が被災する可能性のある渓流 (5箇所)

融雪型火山泥流

噴火による高温の噴出物が、火口付近の積雪を急速に解かし、それによって発生した大量の水が周辺の土砂を巻き込みながら流下する現象。



1926年十勝岳噴火に伴った融雪型火山泥流の跡 (出典：上高良野郷土館 大正15年十勝岳大噴発記録写真集、1980)

- 想定噴火：マグマ噴火(1000万mDRE)
- 誘因現象：中規模火砕流(温度800度)
- 積雪：年間最大積雪量の平均値
- 対策対象：火口付近で165cm、密度0.4g/cm³ 方向で想定し、保全対象が被災する可能性ある箇所 (14箇所)

3. 緊急対策の考え方

- 噴火に伴う土砂移動現象(土砂災害)から、**住民や観光客の避難路を保全し、生命・財産の被害をできる限り軽減(減災)**することを基本方針とする。
- 緊急対策は、噴火等が発生している**非常時対応**と火山活動が**平穏な平常時対応**との組み合わせである。
- 緊急対策は限られた時間、資機材による対策であり、**対応可能な現象・規模には限界がある**ことに留意する。
- 限られた**時間と資機材を有効利用**するため、**緊急ハード・ソフト対策**を組み合わせることに留意する。
- 緊急時の対応の**実効性向上**に向けて、**平常時からの準備**(資機材の備蓄、情報伝達・共有手段の確認、訓練など)を実施する。

御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画 [2/2]

4. 緊急ハード対策

- 噴火に伴い発生する土砂移動(土砂災害)に対して、**効果を最大限発揮できる箇所**で**実施**する。
- 対策工法として、**コンクリートブロック積み砂防堰堤、護岸の嵩上げ**等、保全対象上流側に既設砂防堰堤がある場合は**除石**などを実施する。
- 対策実施に際しては、**無人化施工**も視野に入れて検討する。



コンクリートブロック積み砂防堰堤 (鹿ノ瀬川、国土交通省中部地方整備局)



大型土のうによる護岸の嵩上げ (新ヶ沢、長野県)



砂防堰堤の除石 (湯川、長野県)

H26噴火時の対応事例

5. 緊急ソフト対策

- 火山活動が活発化した際に現状を把握するため、**緊急調査**を実施する。
- 噴火時の状況把握や関係機関や住民等への情報提供**などを行い、火山活動の推移に応じて、以下の対策を実施する。



- 監視・観測機器**の緊急的な設置
- リアルタイムアナリシス型およびリアルタイム型リアルタイムハザードマップ**等による**危険範囲の想定**
- 緊急ハード対策施工時の**安全管理**

御嶽山における緊急ソフト対策イメージ H26噴火時の対応事例

6. 実効性向上に向けた取り組み

- 緊急ハード・ソフト対策を**迅速かつ効率的に実施**するため、**平常時から準備**を行う。
 - 緊急ハード・ソフト対策図面の作成
 - 必要資機材の把握と備蓄
 - 工事用道路の整備
 - 関係機関との調整 (許可可)
- 関係機関での**役割分担**を確認しつつ、**継続的な連携・情報共有**が必要である。
- 関係機関参加による、噴火を想定した**防災演習**を実施する。
- 防災教育や広報活動**等を通して、御嶽山に対する知識や理解を広める。
- 最新の対策工法や監視観測技術等を活用し、**技術開発の推進**を図る。

防災活動（砂防TEC・防災訓練）への取組

渓流点検（砂防TEC）、緊急点検の演習を開催

令和元年8月6日～7日に本局主催で砂防関係に携わる職員及び大学生を対象に、土砂災害発生時の渓流点検（砂防TEC）、天然ダムを想定した土石流氾濫計算プログラム（QUAD）の演習を行いました。

■ 渓流点検

国総研の専門家から点検実践前に心構え等の講義を受ける。また、UAV、レーザー測距儀を各事務所が持参して職員が操作し、災害時の迅速な活用に向け訓練を行った。

■ 土石流氾濫計算プログラム

本局職員指導の下、各班に分かれてシミュレーション計算を行った。

○8月6日（火）砂防TEC演習（南木曾町役場、梨子沢現場）



ドローン操作訓練風景



渓流点検状況

○8月7日（水）土石流氾濫計算プログラム演習



QUAD訓練風景



氾濫シミュレーション結果

令和元年 台風第19号の豪雨による被災状況調査を支援

台風第19号の豪雨による被災状況調査を支援するため、多治見砂防国道事務所と越美山系砂防事務所から職員4名をTEC-FORCE（テックフオース：緊急災害対策派遣隊）として東北地方へ派遣した。被災地域の1日も早い復旧を全力で支援します。



○東北地方に派遣されているTEC隊員（砂防調査班）

○岩手県宮古市役所にて被災状況調査に向けた事前打ち合わせを行う。



いわき市田人町旅人で被災状況調査を実施



宮古市川代地区でドローンによる被災状況調査を実施



岩手県宮古市白浜地区の土石流による被災現場にて調査



宮古市田老字荒谷地区の急傾斜地危険箇所調査

地域と協働した取組

グリーンベルト事業、里山砂防事業

多治見市、土岐市の市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、行政（市・県・国）と地域（住民・中学生）が連携して保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

＜ 基本理念 ＞

土岐川流域グリーンベルト整備事業は、互いの連携・協力のもと、はげ山から再生した丘陵を、より安全で豊かな都市山麓につくりあげていくものである。

＜ 基本方針 ＞

- ・山麓斜面を防災的に強い樹林地とし、土砂災害を防止する
- ・土砂災害の恐れのある地域に対し、適正な土地利用に誘導する
- ・防災機能が高く、種の多様性に富む樹林地を保全・創出する
- ・生活に憩いをもたらす自然景観を保全する
- ・身近な自然体験（環境学習や森林レクリエーション）の場を提供する

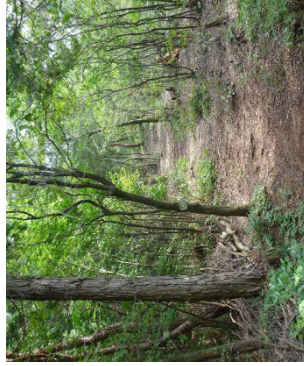
■ 目指すもの



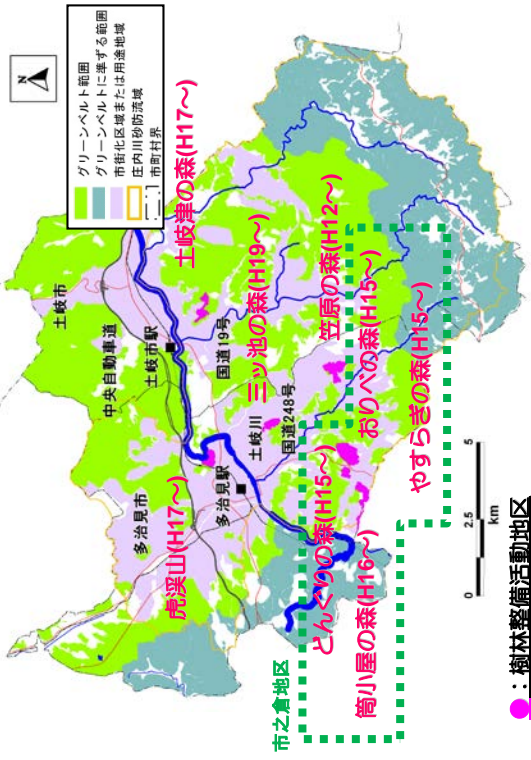
- マツ枯れによるアカマツの立枯れ・折損・倒木
- 常緑広葉樹の低木・亜高木林の繁茂
- 切る木
- ヒサカキ・ソヨゴなどの常緑樹、樹種を問わず、株立ちしている木で、細い木、枯れている木
- 残す木
- ツツジ・コナラ等の落葉樹、樹種を問わず、太くて丈夫な木など

▷ 目標樹林（落葉広葉樹林）

- 様々な木や下草がバランスよく生育している森へ



■ 樹林整備活動（里山砂防）地区



●：樹林整備活動地区



グリーンベルト学習会の様子



グリーンベルト観察会の様子



地元中学生との協働作業



地元中学生の間伐作業



土砂崩壊模型実験の様子



土流模型実験の様子

小学生等を対象とした防災教育の取組・広報活動

妻木砂防遺産のある町さんぽ構想

基本理念

地域住民・小中学生・観光客等が、砂防遺産や妻木町の歴史文化を巡る『さんぽ』を通じて、地域社会における砂防との関わりを気軽に楽しく体験・学習できるように、妻木砂防遺産のある町さんぽ構想として策定するとともに、その環境を整備する。

砂防教室・あおぞら教室

毎年6月の土砂災害防止月間を中心に、管内の小中学生（主に4年生）を中心に、土砂災害をはじめとした防災を学ぶ場として、砂防教室・あおぞら教室を開催しています。



児童に「防災かるた」のあそび方を教える職員



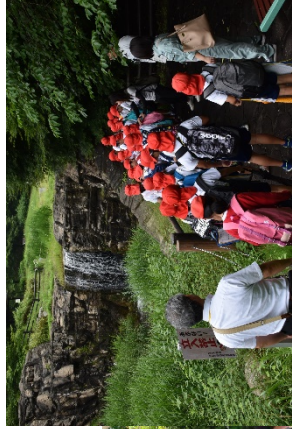
降雨体験をする児童



出張所長による「砂防のはなし」



土流模型実験を体験する児童



砂防施設の見学



浦山第2砂防堰堤



妻木城址（三の曲輪）より妻木川流域を臨む

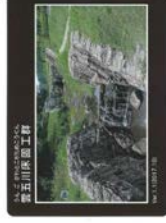
SABOカード（現在9種類）

各種イベントにて広報用カード型パンフレットとして配布しています。

◇【第1弾】平成29年4月発表



深山谷第1砂防堰堤
(岐阜県多治見市笠原町)
山神砂防堰堤



雲山川床固工群
(岐阜県土岐市上配田)
二ヶ滝第1砂防堰堤



浦山第2砂防堰堤
(岐阜県土岐市妻木町)
四ツ目川遊砂工



山神砂防堰堤
(岐阜県中津川市恵下)
二ヶ滝第1砂防堰堤



二ヶ滝第1砂防堰堤
(岐阜県中津川市川上)
四ツ目川遊砂工



四ツ目川遊砂工
(岐阜県中津川市松田)
梨子沢第2砂防堰堤

◇【第2弾】平成30年4月発表



滑川第1砂防堰堤
(長野県木曾郡上松町)
越百川第3砂防堰堤



越百川第3砂防堰堤
(長野県木曾郡大森村)
梨子沢第2砂防堰堤



梨子沢第2砂防堰堤
(長野県木曾郡南木曾町)
越百川第3砂防堰堤

令和元年度補正 直轄砂防事業

(単位：百万円)

事業区分	水系	河川名	溪流名	箇所名	所在地			工種	事業費	備考
					市・郡	区・町・村	字名等			
砂防										
木曾川水系（長野県）										
1	木曾川	十王沢、伊奈川、梨子沢	十王沢、浦川、梨子沢	うえまつかんなりゅういきさ ぼうし せつかいちく 上松管内流域砂防施設改築	木曾郡	上松町、大桑村、南木曾町	小川、長野、読書	砂防堰堤工	642	補正
									642	
木曾川水系（岐阜県）										
2	木曾川	落合川、中津川	日陰谷、下平次	なかつがわかんりゅういきさ ぼうし せつかいちく 中津川管内流域砂防施設改築	中津川市		落合、中津川	砂防堰堤工	370	補正
3	木曾川	中津川	中津川	なかつがわだいい さほうえんてい 中津川第2砂防堰堤	中津川市		中津川	砂防堰堤工	200	補正
									570	
庄内川水系										
4	庄内川	妻木川	追沢川	つまぎかんりゅういきさ ぼうし せつかいちく 妻木管内流域砂防施設改築	土岐市		土岐津町	砂防堰堤工	206	補正
5	庄内川	笠原川	平園谷	ひらぞのだいい さほうえんてい 平園第6砂防堰堤	多治見市		笠原町	砂防堰堤工	100	補正
									306	
							合計		1,518	

木曾川砂防の概要 (上松、中津川出張所管内)



庄内川(土岐川)砂防の概要 (妻木出張所管内)



令和2年度 直轄砂防事業

直轄砂防事業費

(単位：百万円)

流域名	R1	R2	対前年度比
木曽川水系	3,187	3,055	0.96
庄内川水系	648	613	0.95
合計	3,835	3,668	0.96

(単位：百万円)

事業区分	水系	河川名	溪流名	箇所名	所在地			工種	事業費	備考
					市・郡	区・町・村	字名等			
砂防										
木曽川水系（長野県）										
1	木曽川	滑川	滑川	なめかわゆうきこう 滑川遊砂工	木曽郡	上松町	小川	遊砂工	28	
2	木曽川	木曽川	十王沢	じゅうおうさわだいに 十王沢第3砂防堰堤	木曽郡	上松町	小川	砂防堰堤工	21	新規
3	木曽川	木曽川	板橋沢	木曽郡	上松町	小川	砂防堰堤工	209		
4	木曽川	木曽川	大沢	おほさわだいに 大沢第1砂防堰堤	木曽郡	上松町	荻原	砂防堰堤工	26	
5	木曽川	滑川	滑川	なめかわかりゆうとこがためこうぐん 滑川下流床固工群	木曽郡	上松町	萩原	床固工	21	新規
6	木曽川	伊奈川	越百川	こすまがわだいに 越百川第3砂防堰堤	木曽郡	大桑村	須原	砂防堰堤工	245	完成予定
7	木曽川	木曽川	下洞沢	しもほらさわき 下洞沢砂防堰堤	木曽郡	大桑村	長野	砂防堰堤工	170	
8	木曽川	木曽川		しもさいきぼうえんていこうぐん 下在砂防堰堤工群	木曽郡	大桑村	野尻	砂防堰堤工	133	
9	木曽川	木曽川	太田	おあただいに 太田第1砂防堰堤	木曽郡	大桑村	野尻	砂防堰堤工	21	
10	木曽川	木曽川	猿沢	さるさわだいに 猿沢第1砂防堰堤	木曽郡	大桑村	上郷	砂防堰堤工	21	
11	木曽川	伊奈川	矢垂沢	やたれさわき 矢垂沢砂防堰堤	木曽郡	大桑村	長野	砂防堰堤工	21	
12	木曽川	蘭川	桂川	かつらがわだいに 桂川第1砂防堰堤	木曽郡	南木曽町	広瀬	砂防堰堤工	39	
13	木曽川	木曽川	蛇抜沢	かごうじやぬけさわちんさんこう 和合蛇抜沢沈砂地工	木曽郡	南木曽町	和合	沈砂地工	150	
14	木曽川	蘭川	地藏沢	じそくさわだいに 地藏沢第1砂防堰堤	木曽郡	南木曽町	吾妻	砂防堰堤工	125	
15	木曽川	与川	与川	よがわだいに 与川第1砂防堰堤	木曽郡	南木曽町	読書	砂防堰堤工	25	
16	木曽川			あけまつかんないさぼうしせつかいらく 上松管内砂防施設改築	木曽郡	上松町、大桑村、南木曽町			612	
									1,867	
木曽川水系（岐阜県）										
1	木曽川	中津川	中津川	かおれりゆうこうかいちく 川上流路工改築	中津川市		川上	床固工	171	
2	木曽川	落合川	薬師沢	やくしざわだいに 薬師沢第1砂防堰堤	中津川市		馬籠	砂防堰堤工	161	
3	木曽川	落合川	落合本谷	ほんたにさぼうえんていかいちく 本谷砂防堰堤改築	中津川市		落合	砂防堰堤工	150	
4	木曽川	中津川	中津川	なかつがわだいに 中津川第12砂防堰堤	中津川市		中津川	砂防堰堤工	21	
5	木曽川	木曽川	和田沢	わださわき 和田沢砂防堰堤	中津川市		山口	砂防堰堤工	21	
6	木曽川	中津川	弥太洞	やたほらだいに 弥太洞第3砂防堰堤	中津川市		川上	砂防堰堤工	21	
7	木曽川	木曽川	アラクラ沢	あらからさわき アラクラ沢砂防堰堤	中津川市		山口	砂防堰堤工	178	
8	木曽川	木曽川	新梨沢	しんりさわき 新梨沢砂防堰堤	中津川市		山口	砂防堰堤工	21	新規
9	木曽川			なかつがわかんないさぼうしせつかいちく 中津川管内砂防施設改築	中津川市				444	
									1,188	
庄内川水系										
1	庄内川	市之倉川		いちのくらりゅういきさとやまきぼう 市之倉流域里山砂防	多治見市	市之倉町		山腹工	52	
2	庄内川	笠原川	平園谷	ひらののけい 平園第6砂防堰堤	多治見市	笠原町		砂防堰堤工	40	完成予定
3	庄内川	笠原川	深田洞	ふかたほら 深田洞砂防堰堤	多治見市	大畑町		砂防堰堤工	20	
4	庄内川	笠原川		まやがほら 麩ヶ洞砂防堰堤工群	多治見市	笠原町		砂防堰堤工	20	
5	庄内川	笠原川		おぎほら 小木洞砂防堰堤	土岐市	鶴里町	柿野	砂防堰堤工	20	
6	庄内川	妻木川	町	まちさぼうえんてい 町砂防堰堤	土岐市	鶴里町	柿野	砂防堰堤工	29	
7	庄内川	庄内川	一の洞	いちほらだいに 一の洞第2砂防堰堤	土岐市	土岐津町	高山	砂防堰堤工	65	新規
8	庄内川			つまきかんないさぼうしせつかいちく 妻木管内砂防施設改築	土岐市、多治見市				367	
									613	

木曾川砂防の概要(上松出張所管内)

凡 例			
●	新 設	●	改 築
●		●	用 地 調 整



2.十王沢第3砂防堰堤(上松町)



3.板橋沢第1砂防堰堤(上松町)



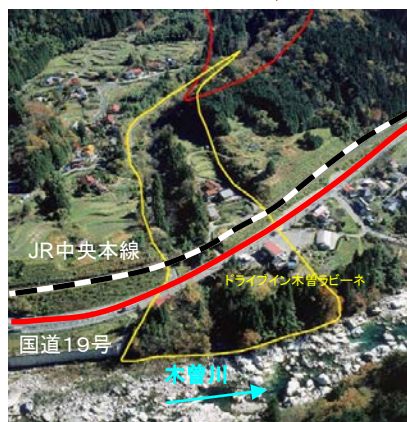
16-1.滑川第1砂防堰堤(除石)
(上松町)



1.滑川遊砂工(上松町)



4.大沢第1砂防堰堤(上松町)



4.大沢第1砂防堰堤(上松町)



5.滑川下流床固工群(上松町)



9.太田第1砂防堰堤(大桑村)



8.下在砂防堰堤工群(大桑村)



15.与川第1砂防堰堤(南木曾町)



11.矢垂沢砂防堰堤(大桑村)



6.越百川第3砂防堰堤(大桑村)



7.下洞沢砂防堰堤(大桑村)



10.猿沢第1砂防堰堤(大桑村)



12.桂川第1砂防堰堤(南木曾町)



16-2.梨子沢流路工(南木曾町)



13.和合蛇抜沢沈砂地工(南木曾町)



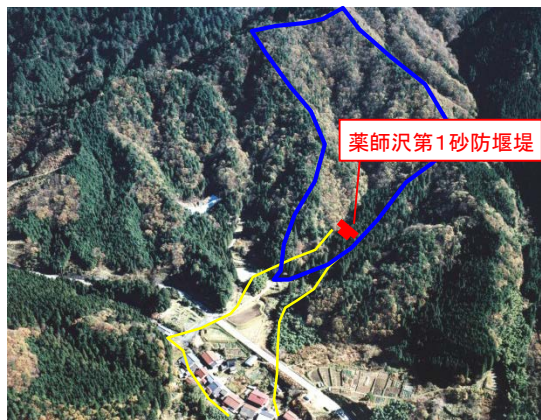
14.地蔵沢第1砂防堰堤(南木曾町)

木曾川砂防の概要(中津川出張所管内)

凡 例					
● (赤)	新 設	● (紫)	改 築	● (青)	用地調整



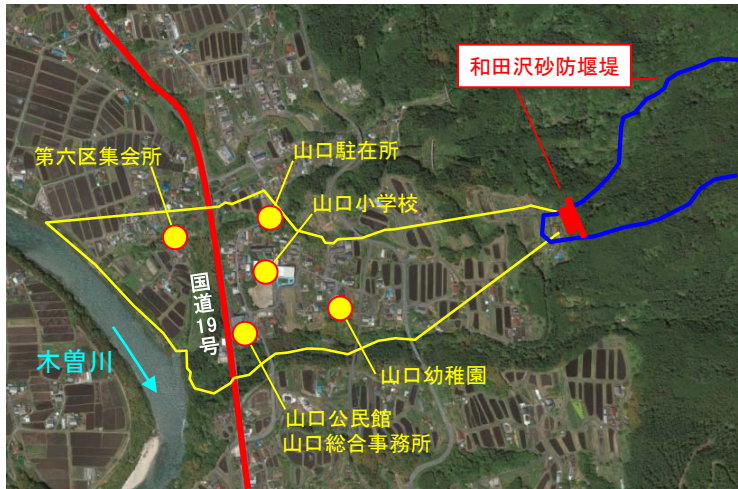
7.アラクラ沢砂防堰堤 (中津川市)



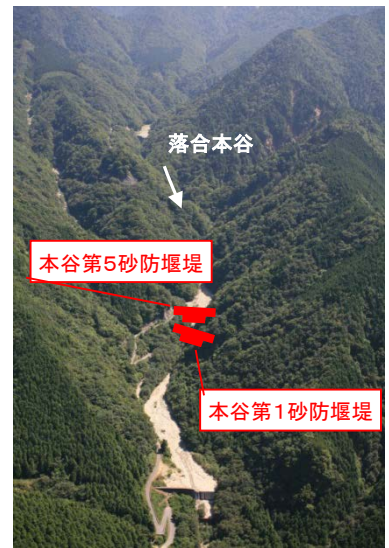
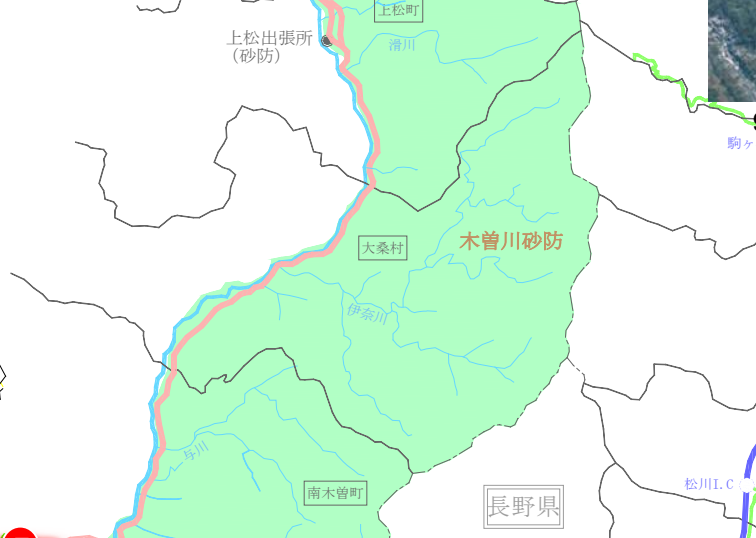
2.薬師沢第1砂防堰堤(中津川市)



9.荒道谷第1砂防堰堤(改築) (中津川市)



5.和田沢砂防堰堤(中津川市)



3.本谷砂防堰堤(改築) (中津川市)



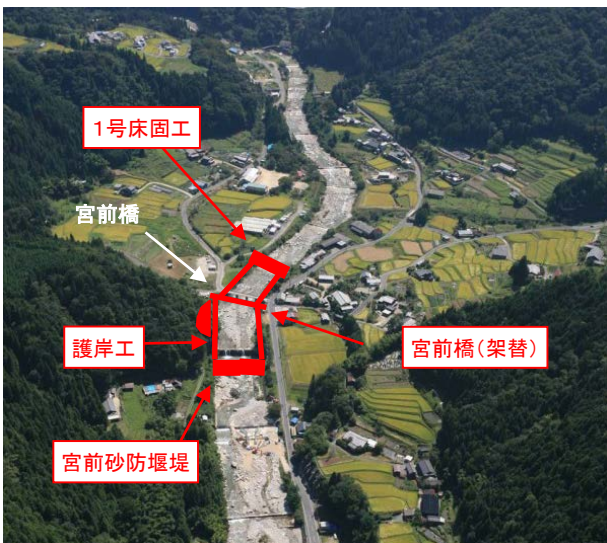
8.新梨沢砂防堰堤(中津川市)



中津川(一ノ沢上流)の荒廃状況



6.弥太洞第3砂防堰堤 (中津川市)



1.川上流路工改築(中津川市)



4.中津川第12砂防堰堤 (中津川市)



平成12年9月の恵南豪雨時の流木による被災状況(中津川支川一ノ沢)

庄内川(土岐川)砂防の概要(妻木出張所管内)

凡 例			
● (赤)	新 設	● (紫)	改 築
● (青)	用地調整		



2.平園第6砂防堰堤(多治見市)



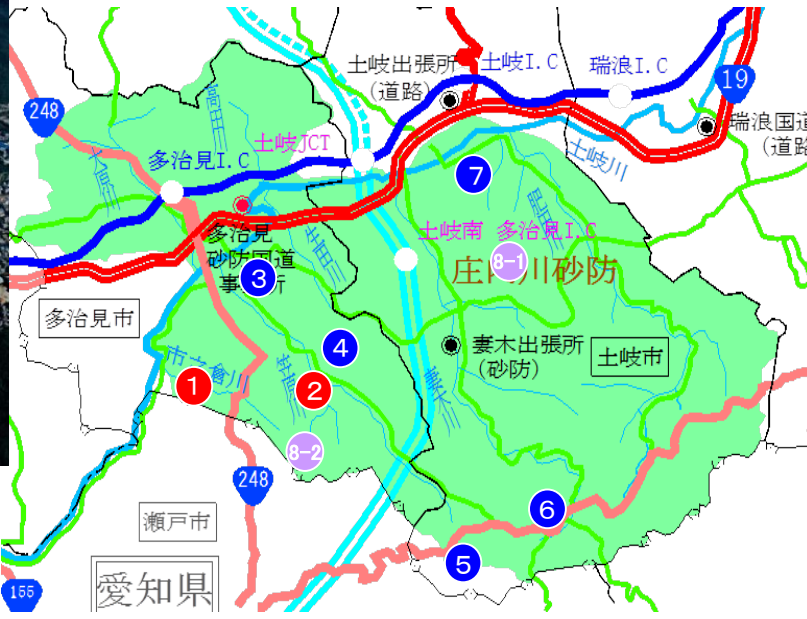
3.深田洞砂防堰堤(多治見市)



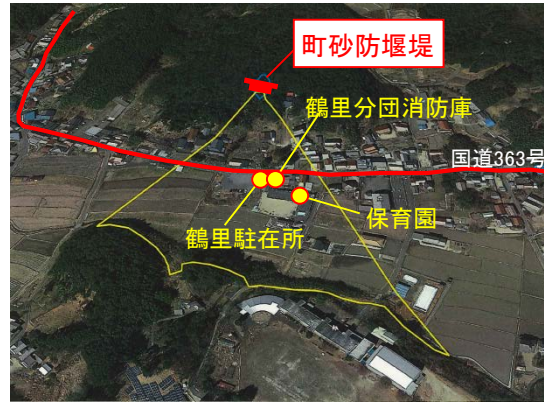
7.一の洞第2砂防堰堤(土岐市)



1.市之倉流域里山砂防(多治見市)



8-1.岩山第4砂防堰堤(改築)(土岐市)



6.町砂防堰堤(土岐市)



8-2.市之倉第4砂防堰堤改築(改築)(多治見市)



4.厩ヶ洞砂防堰堤工群(多治見市)



5.小木洞砂防堰堤(土岐市)



庄内川水系砂防

国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6

- 工務第一課
- 砂防調査課

TEL : 0572-25-8023
TEL : 0572-25-8024

FAX : 0572-25-1038
FAX : 0572-25-1038

市之倉おりべ砂防堰堤 (中峰谷第1砂防堰堤)



事務所ホームページはこちら！
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>

日向川砂防堰堤



雲五川床固工群 (流路工)

鐵治ヶ入第5砂防堰堤



- 上松出張所
- 中津川出張所
- 妻木出張所

〒399-5605 長野県木曾郡上松町栄町2-9
TEL : 0264-52-4863 FAX : 0264-52-2734

〒508-0045 中津川市かやの木町4-1
TEL : 0573-66-1353 FAX : 0573-65-3003

〒509-5301 土岐市妻木町万場1135-2
TEL : 0572-57-6213 FAX : 0572-57-6679



**2020年度
【道路事業概要】**

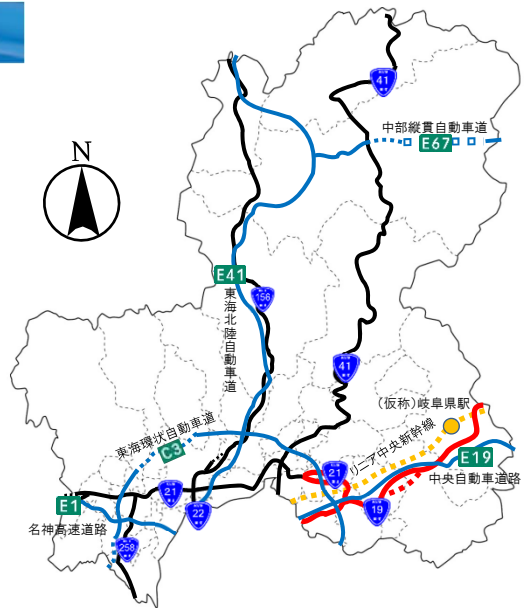
TAJIMI

概要

多治見砂防国道事務所管内は日本のほぼ中心に位置し、古くから東西交通の中継点として重要な役割を果たしてきました。

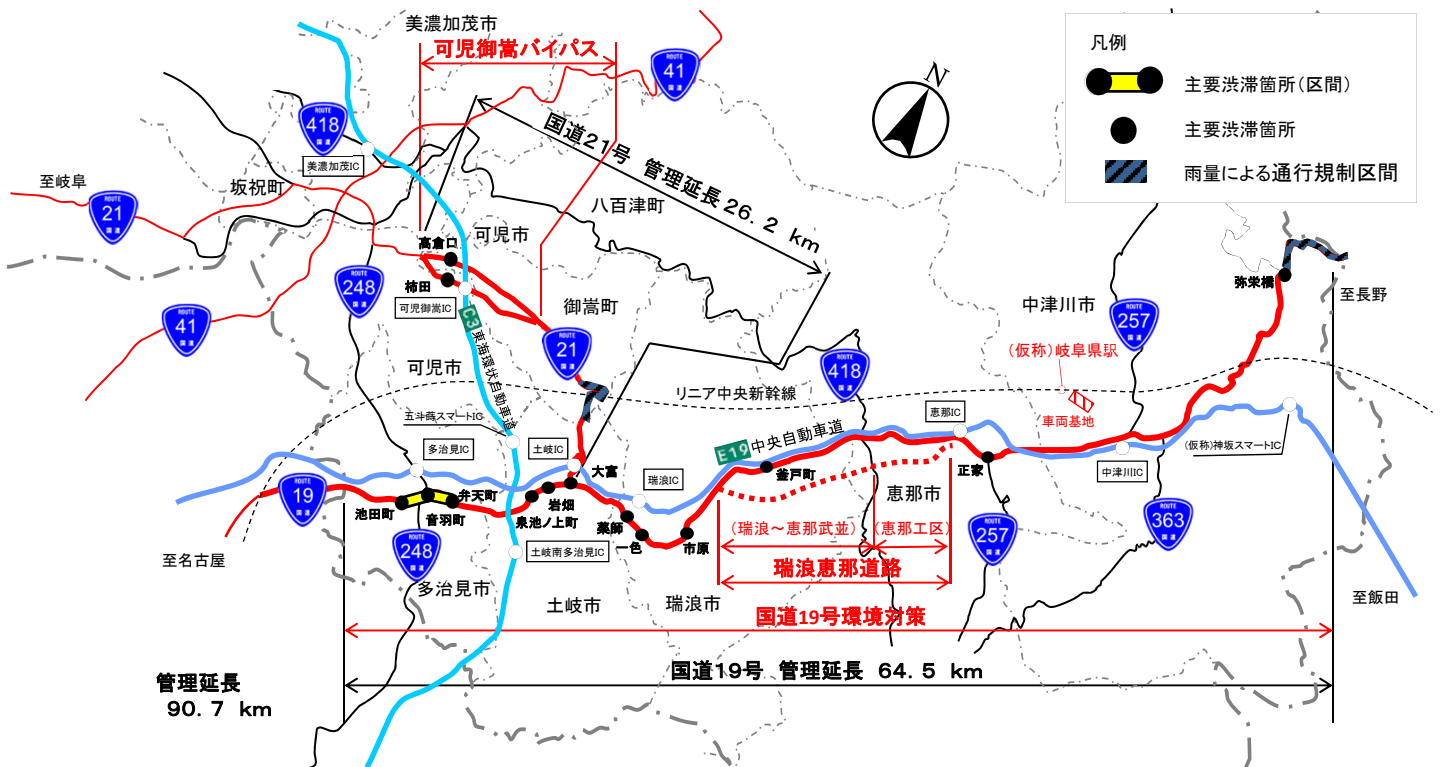
現在も国道19号、21号の果たす役割は重要であり、他圏域との交流や東濃地域の都市間交流を支えています。

また、2027年にはリニア中央新幹線の(仮称)岐阜県駅が中津川市に整備される予定であり、東濃地域が一体的に発展するための基盤整備が求められています。



整備方針

- ◆ 渋滞緩和 主要渋滞箇所やボトルネックの解消
- ◆ 事故件数の削減 歩行者にやさしいみちづくりと走りやすい道路の整備
- ◆ 沿道環境の改善 騒音の軽減と市街地の交通分散
- ◆ 災害に強い道づくり 降雨や地震等の自然災害に強い道路の整備
- ◆ 地域活性化支援 リニア中央新幹線の波及効果を最大化する道路の整備





改築事業

みずなみえな 瑞浪恵那道路



国道19号瑞浪恵那道路は、瑞浪市と恵那市を結ぶ延長12.5kmの区間で、渋滞・事故等の交通課題の解消や、リニア中央新幹線の開業(2027年予定)の地域振興に寄与することを目的に計画された道路です。

2015年度に瑞浪市土岐町～恵那市武並町までの延長8.2kmが事業化し、2018年度に恵那市武並町～長島町までの延長4.3kmが事業化しました。

今年度の事業内容

◆関係機関協議、地質調査、環境調査、水文調査、埋蔵文化財調査、道路設計、橋梁設計、用地調査、用地買収、改良工、橋梁下部工を実施。

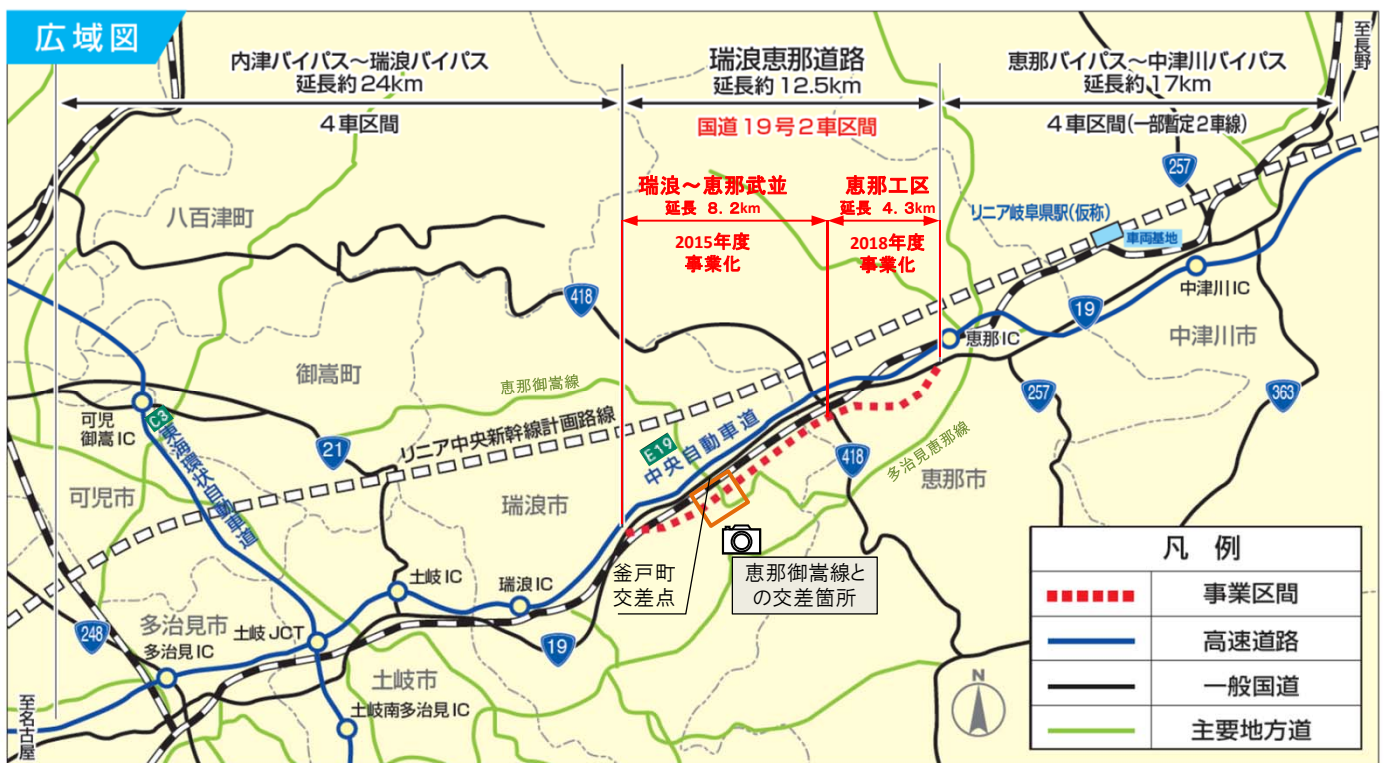
【釜戸町の渋滞】



国道19号釜戸町交差点混雑状況(下り)



瑞浪恵那道路計画箇所(主要地方道恵那御嵩線交差箇所)





事業の流れ

瑞浪～恵那武並



2017年12月3日(日)瑞浪市鶴城交差点付近において着工式を開催し、起点部(土岐町地内)より施工を進めてきました。2018年8月には市道横断函渠2基が完成。2019年より橋梁工事に着手しています。2020年度は、引き続き、改良工事、橋梁下部工事を推進していきます。



※2019年度より「工事だより」を発行しています。詳しくは、事務所HPをご覧ください。





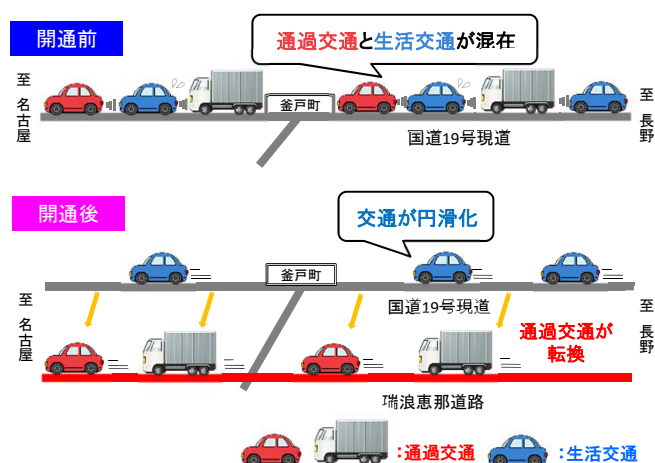
渋滞・事故の緩和による生活環境の改善!

- 国道19号は、沿線地域で唯一2車線が確保された東西路線として、**地域住民の生活に不可欠な道路**。
- 通過交通や大型車が多く、迂回路も少ないため、**渋滞や事故の発生時には大きな遅れが生じ生活に支障**。
- 瑞浪恵那道路の整備により、**現道(国道19号)の通過交通が削減され、沿線地域の生活環境改善が期待**。

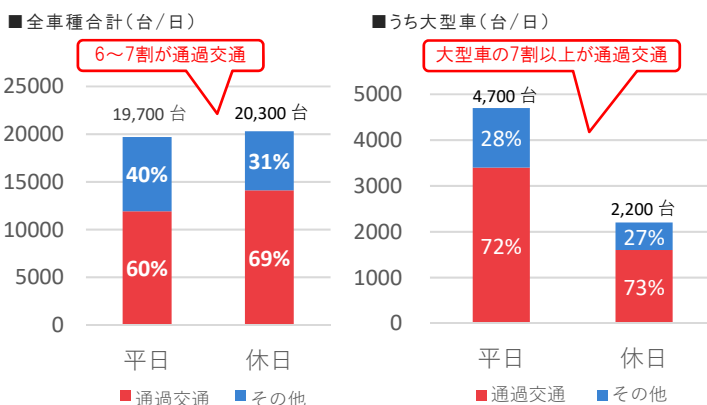
主要渋滞箇所と事故による規制箇所



通過交通と生活交通の混在が解消



<国道19号(瑞浪・恵那市境断面)の交通量内訳>



昼間12時間ナンバープレート調査結果(平日:2019.5.29(水)、休日:2019.5.25(土)) ※日補正は2015年全国道路・街路交通情勢調査の昼夜率(1.42)による



- 国道19号は**狭隘な地形**に中央自動車道と並走しており、**土砂災害等による道路寸断のリスク**が存在。
- 2017年8月には、中央自動車道で**約34時間の通行止**が発生し、迂回交通により**国道19号が大渋滞**。
- 瑞浪恵那道路の整備により、道路寸断時に迂回可能な**信頼性の高い道路ネットワーク**を構築。

狭隘な地形と国道19号沿線の土砂災害警戒区域

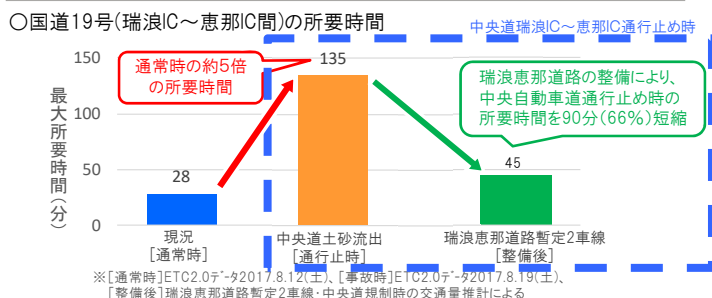
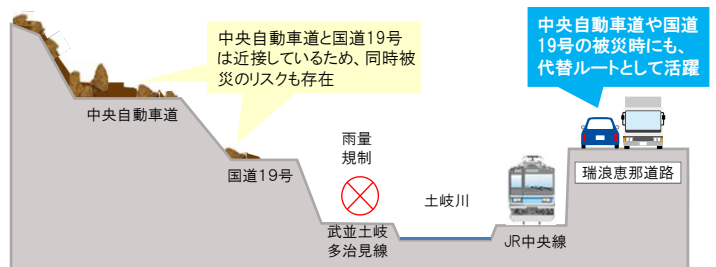


中央道土砂流出事故時の渋滞状況



中央道土砂流出事故による通行止
 2017年8/18(金)中央自動車道への土砂流入により約34時間の通行止が発生
 [通行止区間] 瑞浪IC～恵那IC
 [通行止時間] 34時間20分(8/18(金)21:40～8/20(月) 8:00)

瑞浪恵那道路による代替ルートの確保



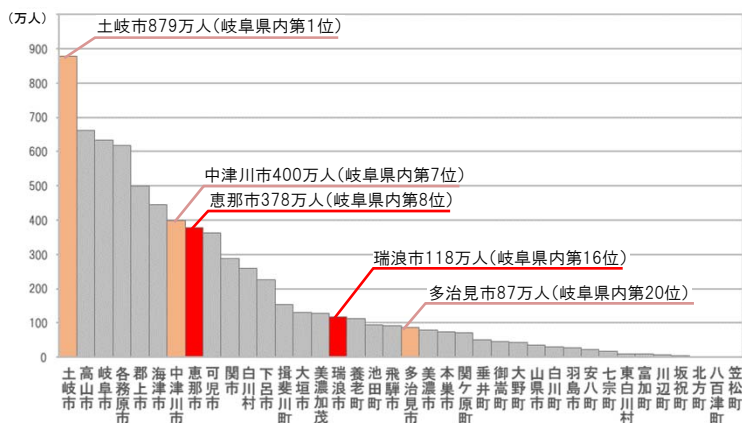


恵那峡(恵那市)

観光産業の活性化を支援!

- 瑞浪市と恵那市の観光入込客数は年間約500万人。
- 瑞浪恵那道路は点在する観光施設を繋ぐ周遊ルートとして観光交通を円滑化。
- 今後、リニア中央新幹線（2027年開業予定）を利用した観光客に対し、瑞浪恵那道路を利用した周遊観光により観光産業の更なる活性化に期待。

瑞浪市・恵那市の観光入込客数(2018年)



2018年岐阜県観光入込客数統計調査

観光施設の声

- 瑞浪恵那道路により、アクセス向上と集客増加を期待しています。
岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場ヒアリング結果(2019.1)
- 瑞浪恵那道路により周遊性が向上することで、立ち寄り客の増加に期待します。
道の駅らっせいみさとヒアリング結果(2019.1)
- 秋の観光シーズンには道路が混雑するため、ルートが増加すれば、観光客にきてもらいやすくなる。
恵那市観光協会ヒアリング結果(2019.10)

周辺観光地と周遊ルート

凡例

- 瑞浪恵那道路(事業中)
- 一般国道
- 中央自動車道
- 県道
- J・R中央線
- リニア新幹線
- 中山道

観光レジャー施設が集中

中山道大秋宿

瑞浪恵那道路

瑞浪市

恵那市

道の駅らっせいみさと

中山道大井宿

温泉 岩村城下町

飯高観音

岩村城跡

至日本大正村

至名白屋

至長野

中津川C

中津川市役所

中津川

リニア岐阜県駅(仮称) 車両基地

えなでらす

恵那市役所

瑞浪市役所

サイエンスワールド 地球回廊・化石博物館

温泉 きなあつ瑞浪

ゴルフ場

ゴルフ場

ゴルフ場

ゴルフ場

ゴルフ場

ゴルフ場

ゴルフ場

ゴルフ場

ゴルフ場

牧場

温泉 岩村城下町

飯高観音

岩村城跡

岩村城跡と岩村城下町(恵那市)

中山道大井宿(恵那市)

中山道大秋宿(瑞浪市)

道の駅らっせいみさと(恵那市)

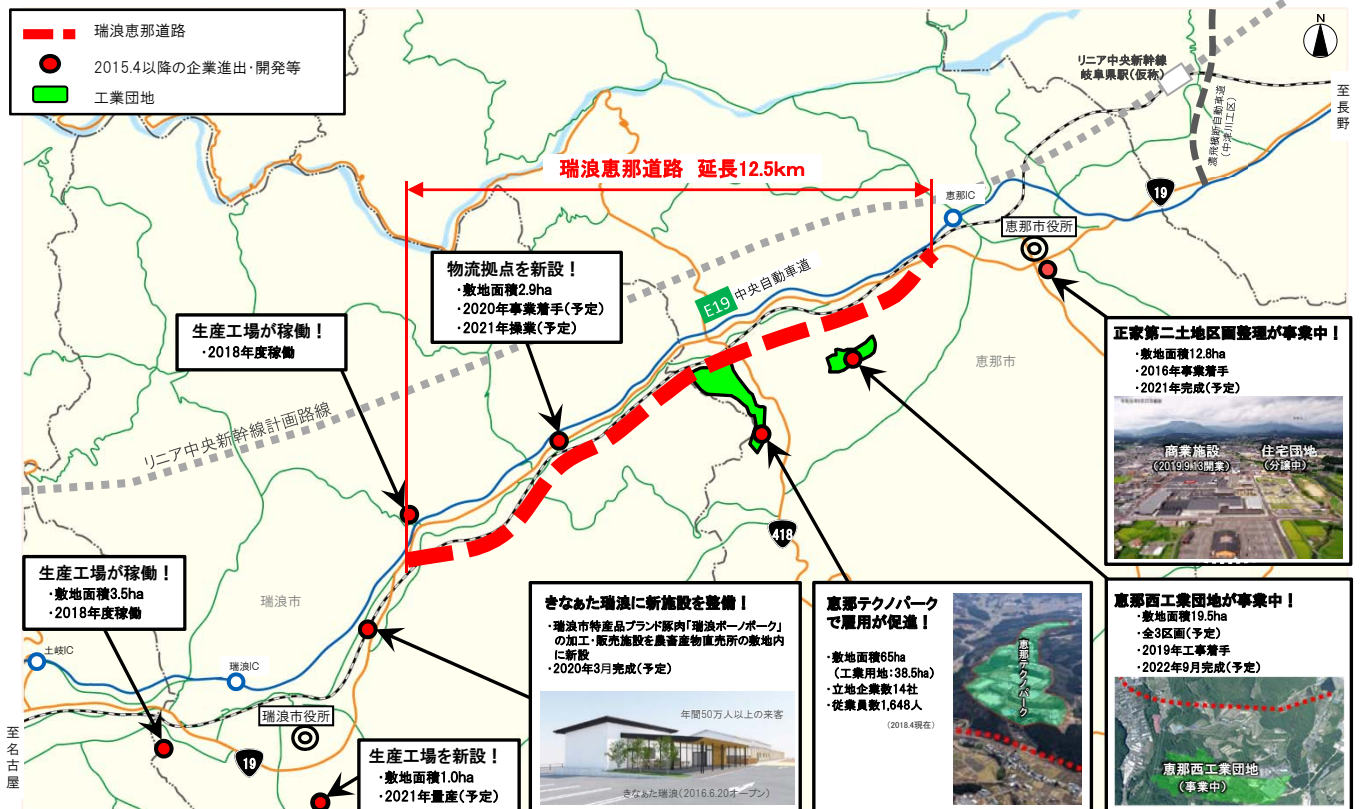
クリスタルパーク恵那(恵那市)

地域経済の活性化を支援!



- 瑞浪恵那道路の事業化(2015.4)とともに、沿線地域における**企業進出や地域開発が進展**。
- 瑞浪～恵那間のアクセス向上、安定した物流の確保により、**地域経済の活性化を支援**。

瑞浪恵那道路沿線の開発状況



地域の声(瑞浪市)



瑞浪恵那道路により、企業進出による**雇用創出**や**人口の定着**、**観光周遊性の向上**など、**経済の活性化**を期待しています。

瑞浪市役所
ヒアリング結果

地域の声(恵那市)

瑞浪恵那道路により**安定した物流の確保**が期待でき、**リニア開業**と併せた**土地の魅力アップ**や**住宅地の拡大**にも期待しています。



恵那市役所
ヒアリング結果

岐阜19号環境対策



岐阜19号環境対策は、国道19号の多治見市富士見町から中津川市山口において、大型車混入率が高く、騒音レベルが高い区間の沿道環境を保全することを目的とする環境整備事業です。



●騒音対策(低層遮音壁)の実施状況(瑞浪市釜戸町)

今年度の事業内容

◆関係機関協議を実施。



かにみたけ 可児御嵩バイパス

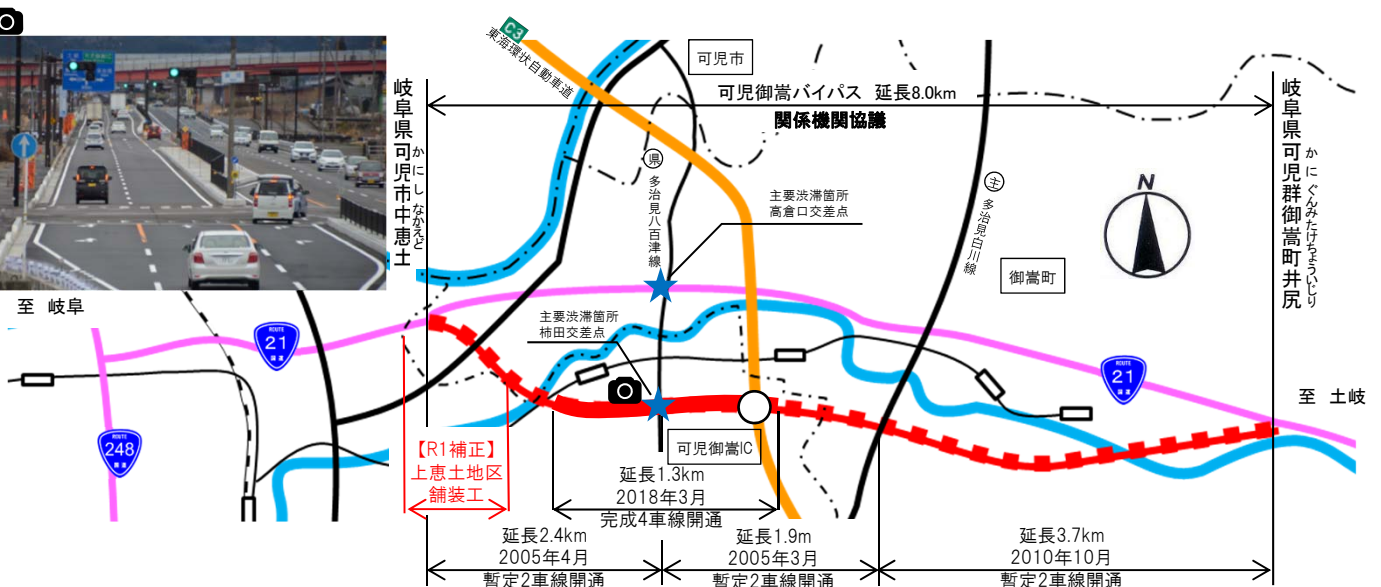


国道21号可児御嵩バイパスは、現道21号の交通混雑の緩和、交通安全の確保とともに、東海環状自動車道可児御嵩ICへのアクセスの確保、ならびに可児御嵩地区の地域開発の支援を目的とする道路です。

2010年度に全線8.0kmを暫定2車線開通し、2018年3月に可児御嵩インター付近延長約1.3kmが4車線開通しました。2020年は上恵土地区において舗装工事を予定しています(R1補正予算)。

今年度の事業内容

◆関係機関協議を実施。





TOPICS

可児御嵩バイパスの現状課題



2019.5.26(日)撮影

- 可児御嵩バイパス暫定2車線区間では、休日の昼間を中心とした渋滞が発生し、旅行速度が低下。
- 大河ドラマ館が開館(R2.1.11)し、可児市では10日間で7,189人が来館するなど、新たな観光客が来訪。

上り車線の渋滞状況



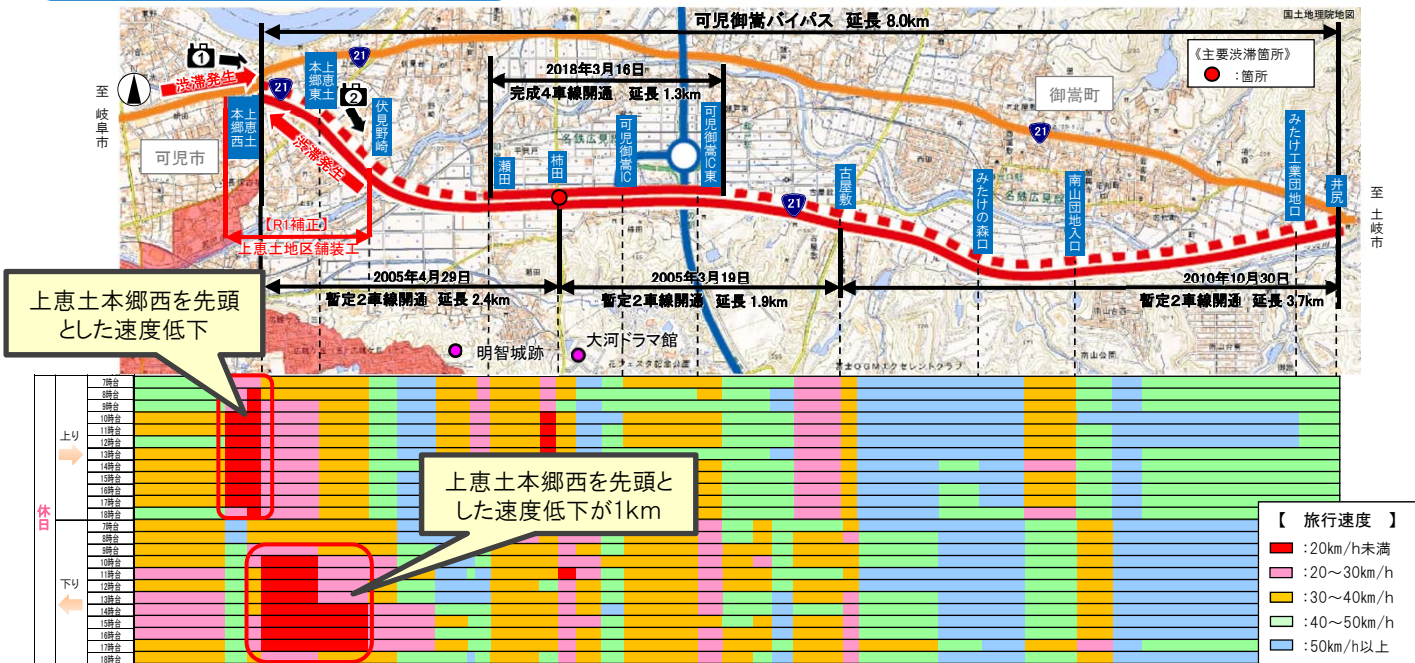
下り車線の渋滞状況



新たな観光客の来訪



可児御嵩バイパスの旅行速度



※ETC2.0データ 2018.9-11



維持管理事業



24時間365日、安全・安心に通行できるだけでなく、国土の骨幹となる道路として地震等の災害時にも緊急物資の輸送ができるように道路管理事業を実施します。

道路の補修・防災対策

今年度の主な事業内容

- ◆ 橋梁等の道路施設の補修工事、構造物点検等。
- ◆ 自治体職員への橋梁点検講習会。
- ◆ 防災対策工事、道路防災点検等。
- ◆ 国道21号における亜炭坑充填工事。

◆ 道路施設の補修工事、構造物点検（道路メンテナンスの実施）

利用者の方々が安心して利用できるように、道路施設の点検から補修、防災対策等のメンテナンスを実施しています。

1. 道路橋の点検から補修工事の実施まで

わが国の道路構造物は高度成長期に一斉に整備され、建設後50年経過した構造物が今後本格的に補修・更新の時期を迎えようとしています。特に橋梁は、中部地方整備局管内でも重大な損傷による交通傷害が懸念されています。また、当事務所の建設後50年経過する橋梁は、10年後に全体の7割弱に達します。

このため、点検・診断・措置・記録のメンテナンスサイクルを確実に推進し、橋梁の保全に努めています。



橋梁点検



損傷部位の確認



損傷部位の補修

2. その他の道路施設の点検等

トンネル、擁壁、標識、道路照明等の道路施設については、点検及び補修設計・補修工事を実施し、道路施設等の保全に努めています



トンネル点検(高所作業車)



標識点検(高所作業車)



歩道橋点検(高所作業車)

◆道路メンテナンス(自治体支援)

地方自治体職員の技術力向上を目指して、橋梁点検の講習会を実施します。
2018年度より取り組んできた中部初の修繕代行事業は、2020年3月に橋梁補修工事が完了し中津川市に引き渡しを行いました。

◆防災対策

管内全域の道路のり面について防災点検等を実施します。また点検結果に基づき、対策が必要と判断されたのり面・斜面等については、計画的に防災対策を実地します。

◆その他の道路施設

可見市・可見郡御嵩町地内では、戦前～戦後間もなくまで亜炭(質の悪い石炭)が採掘されており、その跡(亜炭坑)が今も残されています。国道21号可見郡御嵩町地区において、地震発生時に陥没のおそれのある亜炭坑に、充填工等の対策を実施することで、地震発生時における被害の軽減を図ります。

2014年度から亜炭坑の状況確認調査、充填工事を実施しており、2020年度も引き続き、充填工事を実施します。

自治体支援



橋梁点検講習会



道路メンテナンスのパネル展示



修繕代行事業(橋梁補修工事)

防災対策



落石防止網工



アンカー工

亜炭坑対策



亜炭採掘跡(廃坑内部の様子)



亜炭坑充填工事の様子

日常の道路管理 ～ 365日安全に通行できるよう ～

道路維持管理基準(案)及び道路維持管理方針(案)に基づく効率的・効果的な点検・道路施設の損傷部等の維持補修、冬期の雪氷作業の実施により安全・安心な通行を確保します。

今年度の主な事業内容

◆道路施設の点検・損傷部等の補修・日常的な維持作業(除雪を含む)を実施。



道路施設の点検



道路損傷部の補修



道路巡回による作業



特殊車両の取締り



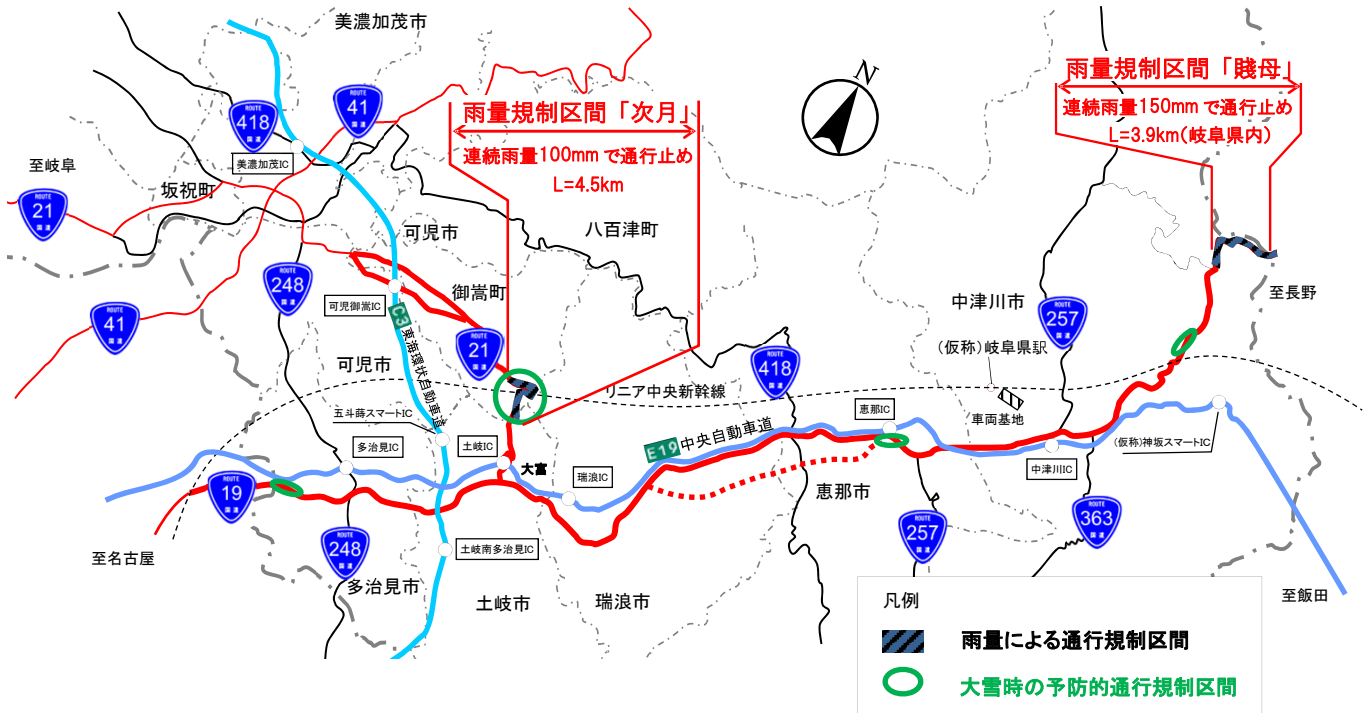
除草作業



冬期道路の除雪作業

緊急時の道路管理 ～ 緊急時に備えて ～

大雨(大雪)・地震時等の異常気象や災害発生時に早急な初動体制を整え危機対策を実施し道路利用者の安全を第一に交通の確保に努めます。また災害に備えた訓練を実施し、災害時の迅速な対応に努めます。



交通安全事業として、歩道空間の整備、交差点改良、区画線や安全標識に代表される交通安全施設等の整備を行い、安全で快適な道路空間の確保を行います。

交通事故対策 ～ 交通死亡事故件数の削減に向けて ～

今年度の主な事業内容

- ◆用地買収及び工事を実施。

歩道整備

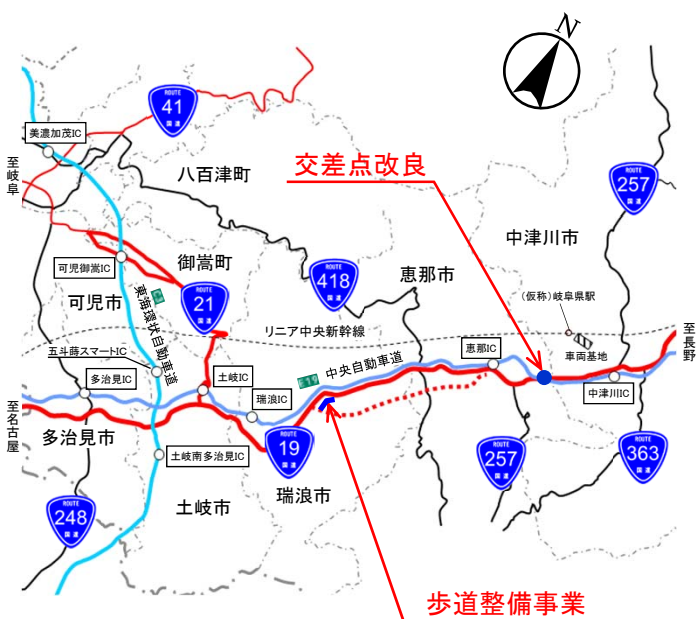


【釜戸町歩道整備(瑞浪市)】

大型車が多く走る地区にもかかわらず、歩道が整備されておらず、歩行者が安全に通行することができない状態となっています。

今年度は、歩道整備に必要な用地買収及び工事を進めていきます。

交差点改良



【原西交差点改良(恵那市)】

当該交差点は、右折車と直進車の衝突事故や、追突事故が数多く発生しています。

右折車同士、対向車が見やすくするため、正対化を図る改良や交差点のカラー化による、安全性向上のための交差点改良工事を進めていきます。

対策事例

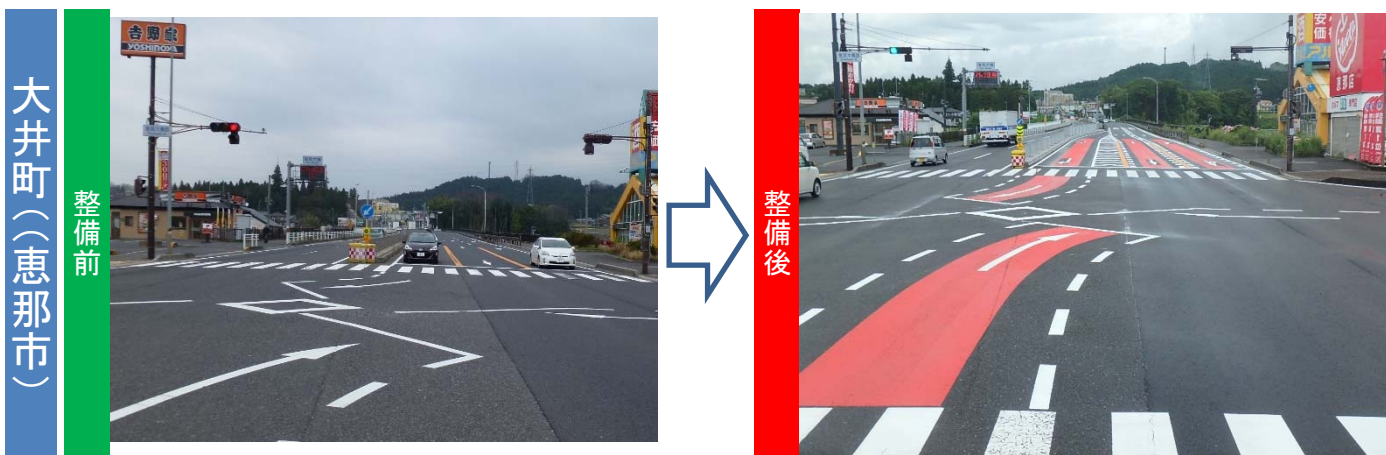
歩道整備

安全、安心な歩道整備のため、歩道未整備区間の事業進捗を図っています。



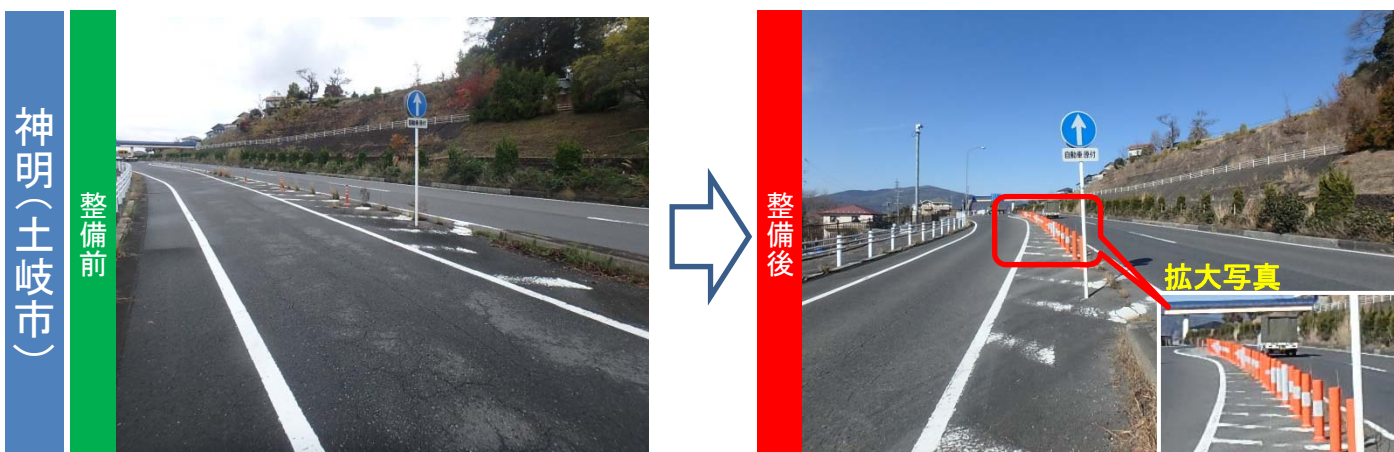
交差点改良

カラー舗装や路面標示などによる注意喚起標示を設置し、安全性を向上させています。



交通安全施設

合流箇所においてポストコーン(矢印表示)を設置して、逆走防止対策を行っています。



地域との協働 ～ 地域と一体になって取り組む ～

各種ボランティア団体と協働での沿道美化活動など、沿線地域と一体となった道路管理を実施しています。

道路ふれあい月間



道路愛護団体表彰式（大臣表彰）



道路愛護団体表彰伝達式（局長表彰）

ボランティアサポートプログラム





主な事業実施箇所別事業費

単位:百万円

工種	路線名	市町村名	事業名	事業費
改築	19	瑞浪市～恵那市	瑞浪恵那道路(瑞浪～恵那武並)	2,040
改築	19	恵那市	瑞浪恵那道路(恵那工区)	440
改築	19	多治見市～中津川市	岐阜19号環境対策	10
改築	21	御嵩町～可児市	可児御嵩バイパス	10
交通安全	19	瑞浪市	釜戸町歩道整備	117
交通安全	19	恵那市	原西交差点改良	9
交通安全	19	中津川市	山口下山歩道整備	30

道路事業のあゆみ



一次改築

内津バイパス

多治見バイパス

土岐バイパス

瑞浪バイパス

瑞浪恵那道路

恵那バイパス

恵中拡幅

恵中拡幅(延伸)

中津川バイパス



一次改築

可児御嵩バイパス

可児改良

新太田橋拡幅

坂祝バイパス



東海環状自動車道 (土岐～関)

(瀬戸～土岐)

(瀬戸～土岐)

(瀬戸～土岐)

● 事業着手
 ◆ 工事着手
 ★ 暫定部分開通
 ★ 暫定開通
 ★ 完成部分開通
 ★ 完成開通



【改築事業】
瑞浪恵那道路

【改築事業】
可児御嵩バイパス

おもて

【維持管理事業】
橋梁点検

【維持管理事業】
防災対策

【交通安全事業】
交差点改良

【維持管理事業】
道路ノボール

【維持管理事業】
ボランティアサポート

【交通安全事業】
歩道整備

うら

SABOKOKUDO

2020年4月

開放講座「水と街道」

多治見砂防国道事務所では、①砂防事業・道路事業の重要性について理解と協力を得ること、②受講生自らが地域づくり活動へ積極的に参加する「きっかけ」づくり、③地域住民とのコミュニケーションの促進の3点を目的として、開放講座「水と街道」を平成11年度より開催しています。過去21期までの受講者数は延べ約1,750名以上で、令和2年度においても、第22期の開講に向けて会員の募集を行っています。



道路講座



砂防講座



道路工事現場見学(瑞浪恵那道路)



砂防工事現場見学(越百川第3砂防堰堤)



講座修了生でつくる「地域づくり活動」現場見学



意見交換会(班単位による意見交換)

<講座受講者の感想>

- ◎道路、砂防工事現場等、現場で頑張っている姿をもっと多くの人達に知っていただきたい。
- ◎充実した講座でした。色々な現場、砂防工事現場は圧巻。
- ◎行ったことのない場所へ行くことが出来て楽しかったです。普段は入ることのない所へ行ったり、知らないことを知ることができました。
- ◎工事の現場を間近に見学出来た。水と街道のボランティア活動にエネルギーをいただいた。
- ◎国交省の事業内容が理解でき、改めて友人等にお誘いしたい。

N o t e

A series of horizontal dashed lines providing a template for writing a note.



国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6
TEL 0572-25-8020(代)
ホームページアドレス <https://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>



- | | | | |
|------------------------------------|------------------|--------------------------------|------------------|
| <input type="checkbox"/> 総務課 | TEL 0572-25-8020 | <input type="checkbox"/> 工務第一課 | TEL 0572-25-8023 |
| <input type="checkbox"/> 経理課 | TEL 0572-25-8021 | <input type="checkbox"/> 工務第二課 | TEL 0572-25-8025 |
| <input type="checkbox"/> 用地第一課 | TEL 0572-25-8022 | <input type="checkbox"/> 道路管理課 | TEL 0572-25-8027 |
| <input type="checkbox"/> 用地第二課 | TEL 0572-25-8176 | <input type="checkbox"/> 砂防調査課 | TEL 0572-25-8024 |
| | | <input type="checkbox"/> 計画課 | TEL 0572-25-8026 |
| <input type="checkbox"/> 中津川出張所 | TEL 0573-66-1353 | 〒508-0045 | 中津川市かやの木町4-1 |
| <input type="checkbox"/> 妻木出張所 | TEL 0572-57-6213 | 〒509-5301 | 土岐市妻木町万場1135-2 |
| <input type="checkbox"/> 上松出張所 | TEL 0264-52-4863 | 〒399-5605 | 長野県木曾郡上松町栄町2-9 |
| <input type="checkbox"/> 瑞浪国道維持出張所 | TEL 0572-68-4591 | 〒509-6108 | 瑞浪市益見町2-99 |